

国立国語研究所学術情報リポジトリ

Accent Data from the Asama Dialect in Tokunoshima, Amami: Part 4

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2017-07-11 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 上野, 善道, UWANO, Zendo メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15084/00001379

徳之島浅間方言のアクセント資料 (4)

上野善道

東京大学名誉教授／国立国語研究所 理論・構造研究系 客員教授 [-2015.03] /
国立国語研究所 共同研究員

要旨

本誌前号に引き続き、五十嵐陽介 (2016) が提案した「日琉語類別語彙リスト」にある 1～6 拍名詞 930 語について、アクセント比較研究の推進を目的として、奄美徳之島浅間方言のアクセント資料を提示する*。

キーワード：徳之島浅間方言、日琉語類別語彙リスト、1～6 拍名詞、アクセント資料

1. はじめに

『国立国語研究所論集』第 12 号掲載の上野 (2017) の続稿として、前回の 2 拍名詞 641 語に続く、1～6 拍名詞 930 語について浅間方言の資料を提示する。

2. 資料

調査に際して利用したのは、五十嵐陽介 (2016) に基づいて作成された (1) である。前稿では、その 2016 年 5 月 15 日版を利用したが、その後、それを引き継ぎながら拡張した版が出ているので、今回の調査は後者に拠った。調査は 2016 年 12 月に行なった。

- (1) 五十嵐陽介「日琉語類別語彙(2016年9月22日版)」JR-COGNATES_ver20160922(ver.4).xlsx
http://researchmap.jp/mu6jgh90m-1856949/#_1856949

徳之島浅間方言調査における話者は、これまでと同じ (2) の方である。

- (2) 岡村隆博氏 1936年浅間生まれ、浅間育ち、両親・祖父母とも浅間出身

(1) の語彙リストの 642 番目から最後の 1571 番目までの項目の配列順のまま、一切手を加えることなく、各々に対する浅間方言の語形を掲載する。ただし、元のファイルは長大であり、そのまま印刷するだけで規定枚数をはるかにオーバーしてしまうので、やむを得ず、その中から、「ID 番号、拍、類 (金田一の類)、類 (日琉語類別語彙)、同源語ラベル」のみを抜き出し、その横に浅間方言の語形を加える形にした。省いた箇所の中で、特に「意味」の欄は対応形でも方言

* 今回も長時間に渡ってご教示下さった岡村隆博先生に厚く御礼を申し上げます。本報告は、国立国語研究所の共同研究プロジェクト「対照言語学の観点から見た日本語の音声と文法」(プロジェクトリーダー：窪菌晴夫)による研究成果の一部である。同時に、2016年度JSPS科学研究費16K02619の研究成果の一部をなすものでもある。

によって意味が異なる場合の情報なども含まれており、浅間方言の関連語彙項目はそれに関係する点も多いので、詳しいことは原典に当たっていただきたい。

ここに言う「関連語彙」は非常に広い意味で用いている。五十嵐リストの意味の欄に出てくるものはもとより、その単語（形態素）を前部ないし後部に含む複合語、意味的に繋がりのある単語、さらには反対語、それに関する話題の中で出てきたものまで含む。分節音は同じでアクセントで対立する単語は、Cf.として掲げた。Cf.は、今回は前回よりも限定して用いている。

記号類は、基本的に前号と同じであるが、一部追加もあるので、(3)～(5)に掲げる。

(3) 状況符号など

<n>：新。<m>：稀。<o>：古（古老が使った古い形）。<聞>：使わないが聞くことはある。

(OK)：対応から見て疑問に思われるかもしれないが、これで可。入力ミス等にあらず。

x：答えが得られず（対応形も、方言での言い方も思いつかない）。以前の「NR」に相当する。

<>：対応語の注記。例：血 [CI:]gusju（血便<血糞>）。

ナシ、イナイ：物そのものや動物などが徳之島浅間にはない、いない意。多くの場合、方言形がなく、借用語である。比較研究にとり、借用語の認定は重要なポイントとなる。その存在を確認した場合は、アリ、イル、アッタと記す。

(4) 主な語音記号（これら以外は、ほぼローマ字通りの発音）

P, T, C, K, M, N：喉頭（緊張）化音（無気音）で、[pʰ], [tʰ], [tsʰ]（～[tʃʰ]）, [kʰ], [mʰ], [nʰ]など。形態素の頭で非喉頭化音と対立する。それ以外では、話者の内省ではどちらでも気にならないという。主として外来語に現れるパ行音はPで出、有気音のpはごく小数例しかない（ハ行音はh）。
t, c, k：非喉頭化音（有気音）で、[tʰ], [kʰ]など。形態素の頭と促音に続く場合を除き、喉頭化音で記録してあるところもこちらに統一した。

C, c：チ・ツとタ行拗音の破擦音子音。Cji（チ）、Cu（ツ）など。チとツは、形態素の頭以外でもむしろ喉頭化音に聞こえるが、非喉頭化音表記に統一した。なお、有声音においては、無声音における摩擦音（s）と破擦音（C, c）の対立はなく、zで表わす。

ʼ：声門閉鎖音 [ʔ] で、この有無による対立がある。ʼiN（犬）と iN（縁）など。ただし、声門閉鎖音のない [i] は、その緩やかな入りわりに軽い接近音を伴った [ji] が出るので、これを明示的に ji で示し、jiN と表記する。ʼi と ji でほぼ同じ長さに発音される。ʼutu:（音）と wutu:（夫）のʼu と wu も同様である。半母音の w, j の前でもʼの有無による対立がある。なお、音節の切れ目を明示するために、[jawu:]ka（八日）のように記すことにし、前稿の kI:u[i]（胡瓜、瓜）も kI:wu[i] と改める。

F：両唇摩擦音の [ɸ]。ただし、Fu は hu にまとめてある。

N：撥音。本来は喉頭化したナ行子音と区別して小さな大文字（small capital）を当てるべきであるが、入力上の便宜上、同じ N とする。直後に母音が続くか（ナ行）否か（撥音）の位置で区別される。ただし、この撥音も形態素の頭に立つときはそれだけで1音節をなす。Ncja[:（土）はその例で、複合語の [ha:]Ncja（赤土）、KuruN[cja:（黒土）、[ma:]Ncja（真土、混じりけのな

い土)もNの前後で音節が切れる。かつ、喉頭化の有無による対立を持つ(その場合でも、直後に母音が続くことはない)。その長短の対立もある。[N:]nja(うんこ)を参照。なお、できるだけ簡略音声表記を意図して長音は「:」で示し、促音は後続子音を(小文字で)繰り返して表記する。

j: 口蓋化の印で, sji(シ), nji(ニ), hji(ヒ)など。

I, E: 中舌母音の [i], [ɛ]。他に a, i, u, e, o の7母音体系。ただし, e, o の出現は限られている。シとス, チとツ, およびそれらの有声音はそれぞれ sI, CI(cI) と zI で合流している。しかし, nji と nI は対立する。一方, sjI, CjI(cjI), zjI の結合がある。

(5) 音調記号(○は任意の拍)

[○:○の直前の上昇(上げ)(従来の拙文の「と同じ)

○]:○の直後の下降(下げ)(従来の拙文の「ないし」と同じ)

%○:○の直前の半上昇(「斧の柄」のようなところに現われる)

3. 対応形と相当形

語源的な「対応形」と、意味的な「相当形」は厳密に区別しなければならない。本稿の調査項目のねらいがあくまでも対応形にある以上、それがあつた場合はその語形を掲げ、ない場合は「x」だけを記せば十分なのであるが、それを承知の上で、あえて対応形以外にも範囲を広げて記録してある。

それは、一つには、対応形の追究は現実の調査では困難な側面があるからである。対応規則が分かっている以上、借用語における疑似対応を峻別しなければならない上、それは調査研究の完成を俟たなければ明らかにならないという宿命を持つゆえである。また、そもそも方言差が大きいほど対応形がない(使われていない)項目も多く、そういう項目が続くと話者にとつても答え甲斐がなく、さらには読み手にとつても退屈なものになってしまう。

現実には、標準語見出し項目に意味的にはほぼ相当する形を聞き出して記録し、可能な範囲で標準語との意味・用法のずれを確認するのが一般的なやり方で、時間が許せば対応しそうな語形を作り出して話者に提示して、それかそれに近い語形がないかを確認し、確認した語形について可能であればその意味(の中心部分)を聞き出すのが限度である。岡村氏は、対応形と相当形の区別が分かる希少な話者で、自ら進んで多くの貴重な情報を提供して下さったが、それでも、すぐに相当形が出てきた項目では、対応形の有無を逐一聞かずに先に進めたこともある。

本来なら、対応形のない場合は「x」を逐一記入し、その後に相当形や関連語形を記述すべきであるが、「x」なしで記述を進めている箇所があるのは上記の事情による。

参考文献

五十嵐陽介(2016)「アクセント型の対応に基づいて日琉祖語を再建するための語彙リスト「日琉語類別語彙」
『日本語学会2016年度春季大会予稿集』233-238.

上野善道 (2017) 「徳之島浅間方言のアクセント資料 (3)」『国立国語研究所論集』 12: 139–161.

【訂正。 p. 143 「株」 nIgu[I → nIgu[i, p. 148 「塩」 masju'a[zI: → masju'a:[zI, 同「腹」 [wuna]gubara → [wuna:]gubara】

Accent Data from the Asama Dialect in Tokunoshima, Amami: Part 4

UWANO Zendo

Emeritus Professor, The University of Tokyo /

Invited Professor, Department of Linguistic Theory and Structure, NINJAL [–2015.03] /

Project Collaborator, NINJAL

Abstract

With a view to promoting comparative study of Japanese and Ryukyuan, this paper presents accent data from the Asama dialect in Ryukyuan Tokunoshima with particular reference to 930 nouns of one to six morae in the accent-class list of Proto-Japanese-Ryukyuan proposed by Igarashi (2016).

Key words: Asama dialect, accent-class list, nouns of one to six morae, accent data

ID	拍	類(金田一の類)	類(日琉語類別語彙)	同源語ラベル	浅間方言
642	1	1	1A	血(チ)	[CI:.[hana:]zI(鼻血). [CI:]gusju(血便<血糞>)も言うかも.x血糊.
643	1	1	1A	帆(ホ)	[hu:,[hu:kE:bu:]nI(帆掛け舟)
644	1	1	1A	柄(エ)	[ji:.[to:gwEN[ji:(鍬の柄), kamaN[ji:(鎌の柄), ju:[ki]N%ji:(斧の柄), nI:[bu]N%ji:(柄杓の柄).
645	1	1	1A	緒(オ)	[hana:]wu(鼻緒. 切れやすい前緒が主だが全体も), 'aNzjaN[wu:(下駄の緒全体), [sjabaNwu:(草履の緒). 臍の緒は[husjuNwu:で, 単独の[wu:は稀. Cf. 糸, 繊維の意はwu[:.
646	1	1	1A	子(コ)	[Kwa:(親に対する子), [Kwa:hudEsI:(子育て)
647	1	1	1A	瀬(セ)	[sjI:(礁)
648	1	1	1N	戸(ト)	ja:[du
649	1	1	1N	蚊(カ)	gazja[N.x蚊取り. Cf. [kacja:(蚊帳).
650	1	1	1N	香(カ)	[kazja:(良, 悪ともに), sjeNko[:(線香. ko[:とも)
651	1	2	2A	葉(ハ)	[ha:, kIN[ha:(木の葉)
652	1	2	2A	日(ヒ)	[sInu:]cI(日にち), [sIga:]ra(日柄), ['unu:]sI(その日. sI:だけでは不使). tI:[da(太陽). [sIru:(昼).
653	1	2	2A	名(ナ)	[na:
654	1	2	2A	矢(ヤ)	<m>[(')ja:(武器なし). Cf. tugja[:銚(<研ぎ矢>?). また, 遊具にsja[:あり, <火矢>かと.
655	1	2	2N	鶉(ウ)	x イナイ.
656	1	2	2X	藻(モ)	[mu:(ホンダワラ)
657	1	3	3A	輪(ワ)	wa[:(籠も言う)
658	1	3	3B	絵(エ)	ji:[zI(絵図)
659	1	3	3B	木(キ)	kl[:,'agumi[:(木登り<足組み>). 動詞は'agumju[N)
660	1	3	3B	酢(ス)	ho[i, <o>FE[i. hoi[muN(酢の物).
661	1	3	3B	田(タ)	ta[:,[taN[kusja:(田の草). x田掻き. Cf. kusjasI[:(草取り).
662	1	3	3B	手(テ)	tI[:,[tIs[sja(手足), tIdanE[:(手伝い, kasjI[:加勢とも), tIN[wata:(手の平<手の腹> vs. sInIN[wata:足の裏). x手の甲.
663	1	3	3B	菜(ナ)	na[:,[to:na[:(唐菜=萹苳). x菜っ葉.
664	1	3	3B	根(ネ)	nIgu[i(根もと, 喧嘩の原因なども.<根杭>)
665	1	3	3B	火(ヒ)	[Ma:]cI<御松>, [tE:cIkI:(焚き付け), sju:kju:[sI(火吹き竹<火おこし>)
666	1	3	3B	穂(ホ)	hu[:,'inIN[hu:(稲の穂). x穂先.
667	1	3	3B	芽(メ)	mI[:,[CIbu:(花の蕾や木の芽に限らず, 草花の新芽も). 指小辞形はmI:gwa[:,[CIbugwa:.
668	1	3	3B	目(メ)	mI[:(穴の意も), mIN[tama:(目玉), mIN[kusju:(目やこ)
669	1	3	3B	湯(ユ)	ju[:.x湯船(風呂はなかった).

ID	拍	類(金田一の類)	類(日琉語類別語彙)	同源語ラベル	浅間方言
670	1	3	3B	粉(コ)	kuna[:], kumIN[kuna:(米の粉. 団子を作る). [merikeNku:(メリケン粉)は言うが, 単独の[ku:は殻の意で, kumIN[ku:(米の殻=粉殻), mugIN[ku:(麦の殻), zImamIN[ku:(南京豆の殻)など. はったい粉は musIko[:(<蒸し香>?). なお, zIko[:は梗米.
671	1	3	3B	荷(ニ)	nI[:], nIzIku[i(荷造り)
672	1	3	3B	野(ノ)	haru[:(農耕地でも原野でも). xモー.
673	1	3	3B	屁(ヘ)	FI[:], FI:sIrI[kaN]zja(屁糞蔓<屁ひり蔓>)
674	1	3	3B	夜(ヨ)	ju[:], juru[:], ju:FE[:(夜明け). jukKwI[:(夕暮れ).
675	1	3	3N	尾(オ)	[zju:
676	1	3	3N	箕(ミ)	[to:]mi(唐箕)
677	1	3	3N	砥(ト)	tusI[:(砥石)
678	1	x	1A	毛(ケ)	[kI:(胸毛, 腋毛). 髪の毛の抜けたものも言うが, むしろ kara:[zI]N%kI:. 髭や陰毛は別.
679	1	x	1A	痔(ジ)	<n>[zI:
680	1	x	3N	餌(エ)	muNda[nI:(魚の餌<物種>). 牛のはkusja[:(草), 豚のは tarImu[N. 鶏はその辺に放っておけば適当に食べるので特に言葉なし.
681	1	x	xA	世(ヨ)	'amaN[nu]ju:, 'amaNnu[ju:(大)昔, 話者たちの体験していない遠い過去), [a'Nju:(あの世). しかし[kuNju:(この世)は稀. 世代の意なし.
682	1	x	xB	巢(ス)	sI[:], [tuinusI:(鳥の巢). 蜂の巢, 蜘蛛の巢はsI[:にあら
683	1	x	xB	歯(ハ)	ha[:], mE:[ba(前歯), [u:]kuba(奥歯), ja:[zI]ba(犬歯), [musI:]ba(虫歯), <n>'ujasI[ra:]zI(親知らず). <n>hamiga:[ki(歯磨き. 習慣自体が新しく, 元は [kucI]jusIgi:(口濯ぎ)だけだった). <n>habura:[sI(歯ブラシ).
684	1	x	xB	刃(ハ)	ha[:
685	1	x	xO	背(セ)	[kazI:(背中), tE[:(背丈)
686	1		1A	気(キ)	[Ki:. [Ki:]nu [a'kaN(気が晴れない). 「気がする」は 'umuju[Nなど.
687	1		1A	実(ミ)	[mi:(木の). 蘇鉄や芭蕉の実はna[i<成り>]. sjutIcIN[naiなど.
688	1		1A	槽(ロ)	[ro:?(海の関係は縁が薄い)
689	1		1A	気(キ)	【686と重複か】
690	1		1B	我(ガ)	x (<n>[ga:?). Cf. ga[:(力).
691	1		1N	身(ミ)	[mi:, [tuinumI:(鳥肉), [ju: numi:(魚肉), sIru:[mi(豚の脂身. x魚の白身). 豚肉は赤身が本来で, [masI:]sI(真肉), sIsI[:(肉), [ha:]mi(赤身)と言う. 両者を合わせた豚肉全体は[wa:]sI(豚肉).
692	1		2A	値(ネ)	[nIdaN, [nI:dakamuN(高価物<値高物>)
693	1		2A	巳(ミ)	[mi:(干支でのみ)
694	1		2X	胃(イ)	wata[:で内臓をまとめて言う. Cf. [i:は豚の胆嚢.

ID	拍	類(金田一の類)	類(日琉語類別語彙)	同源語ラベル	浅間方言
695	1		2A	亥(イ)	[ji:(干支でのみ). jamaɪI:(猪).
696	1		2X	子(ネ)	nI:(干支でのみ). nIzI:[mi(鼠).
697	1		2X	卯(ウ)	'u:(干支でのみ). 'usja:[gi(兔).
698	1		3B	地(ジ)	zI[N, Ncja]:(土). x「雨降って地固まる」.
699	1		3B	座(ザ)	x「上座」などもナシ. zjasIki:(座敷), zja:mu[ci:(座持ち(がうまい)).
700	1		3C	四(シ)	[sI]:
701	1		3X	字(ジ)	zI:
702	1		3X	二(ニ)	[nɟi]:
703	1		oA	鉤(チ)	[CIrI:(釣り針), gagi:(自在鉤zIzjE[:の引っ掛け部分)
704	1		3B	苧(オ)	wu:(芭蕉の), wu:'u[mi:(苧をつむぐこと)
705	1		oB	賦(ブ)	x
706	1		oB	互(ゴ)	x
707	1		xA	音(ネ)	x [utu:(音). 虫のはku[i(声). x「音をあげる」(kutai[taN 堪えた, など).
708	1		xX	五(ゴ)	[go]:
709	1		xA	利(リ)	[dI:. [na:(名)と対比的に用いる. [dI:]ki(利益).
710	1		xA	卦(ケ)	x x八卦.
711	1		xB	碁(ゴ)	gu[:. x五目. Cf. go:mu[ku:はゴミの意.
712	1		xB	茶(チャ)	cja[:. x「オ～」. cja:gwa[:(茶っこ), cjazjawa[N(湯飲み). 色の意は新.
713	1		xB	乳(チ)	[CI:(血と同形. 色の違いだけで同一の物と感ずると), CIbuku[:(乳房)
714	1		xB	屋(ヤ)	ja[:(家の意)
715	1		xB	間(マ)	ma[:. madu[:. [FIma:
716	1		xX	主(シュ)	x 人名にsju:を付けて「～様」の敬称に.
717	1		xX	樋(ヒ)	tu[i(樋). 急須の注ぎ口は[kuci:か.
718	2		1A	鉄(テツ)	<n>[tecI:(そもそも材料を話題にすること稀)
719	2		1A	礼(レイ)	gurI[:(御礼). 「起立, ～!」には言わず, karazI[ciKI:(地に)頭付け)と言う.
720	2		1A	尻(チベ)	ma[i(後ろの意も)
721	2		1A	入り(イリ)	['irI:
722	2		1A	急(キュウ)	[ata:]daN(急に)など.
723	2		1A	敵(テキ)	katak[i:, <n>te:[ki
724	2		1A	職(シヨク)	x
725	2		1A	米(ヨネ)	x 砂の意なら, [sIna:, [sIna:]zI(砂地).
726	2		1B	徳(トク)	x Cf. tukunusI[ma:(徳之島).
727	2		1B	得(トク)	tuku[:(～する)
728	2		1X	三(サン)	[sja]N
729	2		1X	辺(ヘン)	'ata[i(辺り). x幾何の.

ID	拍	類(金田一の類)	類(日琉語類別語彙)	同源語ラベル	浅間方言
730	2		2X	九(キュウ)	[Ku];, [kju]:. Cf. [Kju: (さあ, 行こう)].
731	2		2A	妙(ミョウ)	[njo:]na (妙な). x妙味.
732	2		2A	火屋(ホヤ)	<n>[hoja: x海のホヤ.
733	2		2A	封(フウ)	[hu: (～する), zjo:buk[Ku (状袋, 封筒)]
734	2		2A	印(イン)	ha[N (判), ['iN]kaN (印鑑)]
735	2		2C	七(シチ)	[sI]cI, nanacI[:
736	2		2C	八(ハチ)	[ha]cI, [ja]:cI
737	2		2C	一(イチ)	['i]cI, [TI]:cI
738	2		2X	数(スウ)	x sjaNnjo[: (計算 <算用>).
739	2		2X	髓(ズイ)	x x骨の髓.
740	2		2X	産(サン)	xお産, x産地.
741	2		2X	弁(ベン)	jumIta[:
742	2		2C	六(ロク)	[ro]ku, <o>[do]ku, [mu]:cI
743	2		3A	紺(コン)	kuN[zI (紺地)]
744	2		3X	性(シヨウ)	[sjE: (性格が合わない時)]
745	2		3B	寒(カン)	[kaN
746	2		3B	段(ダン)	da[N (物理的段差. x段位)]
747	2		3C	福(フク)	[hu:
748	2		3B	竜(リュウ)	[tacl:
749	2		3B	唐(トウ)	[to:- は接頭辞で, to:ma[mI: (そら豆), to:na[: (蒿苳), to:CI[bu:]ru (カボチャ) など. 単独では不使.
750	2		3B	甲(コウ)	[ko]: (学校, 兵隊で使った). 手の甲はtIN[gahu:, tINga[hu:. 甲羅はkamIN[ku: (亀の甲)].
751	2		3B	損(ソン)	sju[N
752	2		3B	棧(サン)	sjaN
753	2		3B	願(ガン)	gwa[N
754	2		3B	役(ヤク)	<n>jaku[:
755	2		3C	門(モン)	<n>mo[N
756	2		3C	孝(コウ)	ko[:
757	2		3C	蠟(ロウ)	[do:か(塗ることなし). do:sjo[ku: (蠟燭)].
758	2		3C	便(ピン)	<n>bi[N, hunabi[N (船便)]
759	2		3X	餡(アン)	[aN ?
760	2		3X	式(シキ)	x zIjo:[sI:]ki (卒業式 <授与式>) ぐらい.
761	2		3X	上(ジョウ)	zjo:mu[N (上物 = 大丈夫, 信頼できるもの). Cf. [zjo:は入り口の意.
762	2		3X	栓(セン)	sjI[N (木製の鍵の意)]. 蔵の鍵はbaNzjo[ga:]nI.
763	2		3X	功(コウ)	x
764	2		3X	線(セン)	[sjeN. Cf. no:'u[cI: (道具の線引き), sImi:[CI]bu (墨壺, 大工道具. アクセントOK).
765	2		4A	判(ハン)	ha[N (判), ['iN]kaN (印鑑)]

ID	拍	類(金田一の類)	類(日琉語類別語彙)	同源語ラベル	浅間方言
766	2		4A	代(ダイ)	dE:dE[:(代々.「橙」も同形). [dE:]mI(代金), [nIdaN(値段), [Ma:rIkE:(生まれ変わり)].
767	2		4A	害(ガイ)	ga[i ʔ, <n>gaicju[:(害虫). zjama[:(邪魔), tINkE[:(手向かい, 反抗).
768	2		4B	恩(オン)	gu[N(御恩)
769	2		4X	経(キョウ)	x x「お～」(仏教は入っているが).
770	2		4B	念(ネン)	nI[N(～[i:rI:rIを入れろ), [to:]to(念仏). Cf. nIha[N(判断の迷い<涅槃>).
771	2		4B	倍(バイ)	bE:- は接頭辞で, bE:gu[mI:(倍米. これを返す). x倍返し.
772	2		4B	芯(シン)	sI[N(鉛筆, 石筆の). x「米の～」.
773	2		4B	分(ブン)	? [wa:buN(自分の分), tuimE[:(取り前).
774	2		4X	藤(トウ)	x ナシ.
775	2		4C	疔(チョウ)	nIbu:[tu
776	2		4C	十(ジュウ)	[zju:], [tu:
777	2		4X	千(セン)	sjE[N
778	2		4C	紋(モン)	<n>mo[N. <n>muNCI[ki:(紋付き).
779	2		4X	脳(ノウ)	no[:(頭の). no:([nu] wassja[N(頭が悪い), 悪口で [wa:Nno:(豚の脳)とも. x脳味噌.
780	2		4X	番(バン)	ba[N(見張りなどの. 順番も), naNba[N(何番)
781	2		4X	万(マン)	ma[N
782	2		4X	運(ウン)	'u[N, ['uN]ki(運氣)
783	2		4X	台(ダイ)	[daiか. [haN]dai(飯台).
784	2		nA	尻尾(ジュウ)	[zju:
785	2		nA	彼処(アマ)	['ama:
786	2		nA	其(ウレ)	['urI:
787	2		nA	匂い(カバ)	[kaba:
788	2		nX	草履(サバ)	[sjaba:. ちぐはぐなことを'amIhui[zja:]ba(雨降り草履)と言う.
789	2		nA	笊(ユリ)	[ju:i(竹製で粗い), [hui(細かい), [KiN]bui(金網製). Cf. [hu]iは田で牛に号令で進め! ちなみに, [do]:(止まれ), [kju]:(左に), ['u:]nji(右に), ['a:]sjE(足を上げろ).
790	2		nA	殻(コロ)	ku[:
791	2		nX	野菜(スウ)	jasjE[:
792	2		nA	女陰(ヘ)	[hji:
793	2		nA	真地(マジ)	x [ma:]Ncja(砂混じりではない土のみ).
794	2		nA	儒艮(ジャン)	x
795	2		nB	砥石(トシ)	tusI[:(砥石)
796	2		nB	按司(アジ)	x
797	2		nB	生り(ナリ)	na[i

ID	拍	類(金田一の類)	類(日琉語類別語彙)	同源語ラベル	浅間方言
798	2		nB	屋戸(ヤド)	ja:[du.「戸」と「雨戸」の区別なし. ともに新で, 元は菰だった.
799	2		nC	柄杓(ネブ)	nI:[bu
800	2		nC	髪(アカ)	kara:[zI
801	2		nC	友(アグ)	[a:]gu(仲間, 同志). 友達は[dusI:].
802	2		nC	簪(ギバ)	x
803	2		nC	陰毛(フギ)	ku:[gI
804	2		nC	兄(セザ)	[mI:(男の). Cf. [a:]ka(姉, 女の), sjI:[da(年上, 男女問わず).
805	2		nC	升(ツガ)	[CI:]ga(米などの穀類や塩用の)
806	2		nC	天道(テダ)	tI:[da(太陽), tIdaga[na:]sI(その敬語). [tIN]toは天空全体, [tINtogaana:]sIはその敬語. Cf. ckKjuga[na:]sI(お月様, <月夜>と). 天との関係で言えば, 杞憂は[KuiKirIzjIwa:(自分の)首切れ心配)と言う.
807	2		nC	籠(テル)	tI:[ru
808	2		nC	便所(フル)	beN[zjo, <o>sjINcl[N. 昔は外にあった. xフル.
809	2		nC	海豚(ベト)	FI:[tu(時に見えた)
810	2		nC	豚(ウワ)	[wa:
811	2		nC	父(イヤ)	[a:]zja ([ja:は他方言)
812	2		nC	傘(サナ)	kasja[:
813	2		nC	竹籠(マゴ)	bakKE[:(魚を入れて頭に載せる). ma:[gI?を聞いたことがあるがそれか.
814	2		nC	蛤(シナ)	mja[:(総称)
815	2		nC	力(タヤ)	ga[:
816	2		nC	巫女(ノロ)	x イナイ.
817	2		nC	土竜(ジャカ)	zja:ju[N(伊仙町では鼠をju[Nと言うので麝香鼠の意かと)
818	2		nC	赤土(ニビ)	[ha:]Ncja
819	2		nX	其処(オマ)	[uma:
820	2		nX	彼処(カマ)	[ama:
821	2		nX	此处(コマ)	[kuma:
822	2		nX	干瀬(ヒセ)	[sjI:(礁)
823	2		nX	猫(マユ)	[maju:
824	2		nX	尻(マリ)	ma[i
825	2		nX	夜飯(ヨイ)	juFI[:(夕食), junajuFI[:(夜食)
826	2		nX	胆汁(イイ)	[i:
827	2		oX	賃(チン)	[CIN]mE
828	2		oA	友達(ドシ)	[dusI: <同志>
829	2		oA	米(マイ)	kumI[: , [haikju:mai(配給米)
830	2		oA	垣(クヘ)	[kaki:(鶏用の竹囲い), [kubI:(壁. k- でOK)

ID	拍	類(金田一の類)	類(日琉語類別語彙)	同源語ラベル	浅間方言
831	2		oA	炭(タン)	[taN]zImi
832	2		oA	龕(ガン)	x
833	2		oA	詮(セン)	x
834	2		oA	正(ショウ)	sjo[:(まともだ, 正常(に戻る))
835	2		oA	間(ケン)	[keN(長さ). 数え方は['ikKeN, njike[N, sjaN[geN, [joN]keN, [gokeN, rok[KeN, nanake[N, hak[KeN, [kju:]keN, zIk[KeN, naN[geN(何間).
836	2		oA	斤(キン)	[KiN. 数え方は['ikKiN, njiKi[N, sjaN[giN, [joN]KiN~sIKi[N, [goKiN, rok[KiN, nanaKi[N, hacIKi[N, [kju:]KiN, zIk[KiN, naN[giN, hjak[KiN(百斤, これが基準).
837	2		oX	阿乙呉(アイ)	'ainu[Kwa:(小魚, 美味)
838	2		oB	韭(ピラ)	bira[:(分け葱), [mabi:]ra(韭). nIbu:[ru(野性の摘み菜).
839	2		oB	罪(ボク)	x Cf. tIbo[:(不器用 <手棒>).
840	2		oB	山(サン)	x Cf. 徳之島の地名「山」と奄美大島の地名「佐仁」は sa[N.
841	2		oC	笊(バケ)	bakKE[:(テル(→807)の半分くらいの大きさ)
842	2		oC	野(モウ)	haru[:(山の近く, 平坦)
843	2		oX	枸杞(クコ)	kuko[:(鋤の柄に使う)
844	2		oX	乾(カン)	x Cf. 'inu[i(名字の「乾」).
845	2		oC	状(ジョウ)	zjo[:(手紙), zjo:buk[Ku(封筒)
846	2		oX	帳(チョウ)	cjo:me[N(帳面), cjo:bo[:(OK. 帳簿)
847	2		oX	胞衣(イヤ)	['ja:
848	2		xA	方(ハウ)	kataho[:(片方), <m>[ro:ho:(両方)(OK)
849	2		xA	桶(ハズ)	[hazI:(せいろの意), sjeiro[:
850	2		xA	駄津(スズ)	x イナイ.
851	2		xA	麿(ヨウ)	x
852	2		xA	情(ジョウ)	nasja:[ki(情け), <n>nasjakI[buka:]hai(情け深い)
853	2		xA	精(セイ)	[sjI:]kuN(精根). ~KirI:[tI(切れた)と使う.
854	2		xA	根(コン)	kuNzjo[:(根性), ['umIcImIjuN(根をつめる <思い詰める>)
855	2		xA	壁蝨(ダニ)	[taN
856	2		xX	勘(カン)	[kaN(が良い, 悪い). x勘違い. 'ubIcIka[na:]hai(覚束ない, はっきりせず).
857	2		xB	旧(キュウ)	x hurumu[N(古物, vs. [mi:]muN 新物), hurugi[N(古着), huruja[:(古屋). [kju:sjo:gwa:]cl(旧正月). vs. sINsjo:[gwa:]cl 新正月).
858	2		xC	飛蝗(カタ)	ga:[ta(イナゴもバツタも)
859	2		xC	昆布(コブ)	ku:[bu(採れないが, よく食べる)
860	2		xC	瓶(ピン)	kwI[N(大小問わず), [hu:gwIN(大瓶), sjakIgwI[N(酒瓶), bi[N

ID	拍	類(金田一の類)	類(日琉語類別語彙)	同源語ラベル	浅間方言
861	2		xC	矮鶏(チャボ)	<n>[cja:]bo. 鶏の種類は, sImadu[i(鳥鶏=地鶏), reguho[N(レグホン), [sja:]mo(軍鶏), gurimo:[sI(プリマスロック)など.
862	2		xN	端(ハナ)	[hana:(木のでっぺん, 山の尖端, 多分岬も). [aN]zja(端). 舳先は[tomo:?(船の関係は理解語に過ぎない).
863	2		xX	痰(タン)	[taN. Cf. [kasI:]gui(かすれ声).
864	2		xC	対(タイ)	x [burakutaiko:(部落対抗, [bura:]ku部落=集落, [mura:, sIma:]. 嫉妬は[wa:]nai <ウワナリ>, dIN[ki <悋気>(ともに男女の).
865	2		xX	例(レイ)	x Cf. tatui[TI]ka(たとえれば).
866	3	1	1A	錨(イカリ)	<m>'ikja[i
867	3	1	1A	田舎(イナカ)	<n>[ina:]ka. x在.
868	3	1	1A	漆(ウルシ)	[uru:]sI, 言葉はあるが物はナイ? [uru:]sInui(漆塗り, 本土から). sI:[bu(渋)はバナナの根から作り, 接着剤にもなる. 三味線の皮も美濃紙をそれに浸して粘性を出す. なお, [sIbu:]haN(渋い)は味ではなく, 筋があって噛み切れない意.
869	3	1	1A	夫(オット)	[wutu:
870	3	1	1A	終り(オワリ)	[uwai
871	3	1	1A	形(カタチ)	[kata:]cI. Cf. haN[kata:(跡形).
872	3	1	1A	鰹(カツオ)	[kacI:]o (OK). xカツ. 獲れず食べない. [kacI:]busI(鰹節)が一般. <n>bui[N(新鮮な生魚).
873	3	1	1A	竈(カマド)	[kama:
874	3	1	1A	轆(クツワ)	[kucI:]wa. xクツワムシ. 虫名は, 他に, 'aNgama[zjo:(オケラ), [ko:]gazjaN(アメンボ <川蚊>), kamIgwa[: (水すまし. 亀に似る).
875	3	1	1A	煙(ケムリ)	[kIbu:]sI. [kIbuiは家の軒数の助数詞で, [Cju:kIbui, [Ta:]kIbui, [miki:]bui, [jukI:]bui, 'icIkI[bui, [mukI:]bui(1~6軒).
876	3	1	1A	麴(コウジ)	[ko:]zI
877	3	1	1A	氷(コオリ)	<n?>ko:ri[: (OK). 凍ったし雪も降った. ko:ri[zjato:(氷砂糖)は戦後.
878	3	1	1A	今年(コトシ)	[kutu:]sI
879	3	1	1A	魚(サカナ)	[ju:
880	3	1	1A	桜(サクラ)	[sjaku:]ra(緋寒桜だった)
881	3	1	1A	障子(シヨウジ)	<n>[sjo:]zI. 物も新. 襖もナシ.
882	3	1	1A	量(タタミ)	[tatE: アッタ. [mi:]datE(OK. 新量), huruda[tE:(古量), [CIN]datE(積み量, 裕福な家にも).
883	3	1	1A	使い(ツカイ)	[cIkoi, [cIkE:
884	3	1	1A	隣(トナリ)	'ata[i, 'atai[sIN]zja(近所すみずみまで), 'ata[i_hacIkI[N(辺り近所)
885	3	1	1A	鼻血(ハナヂ)	[hana:]zI

ID	拍	類(金田一の類)	類(日琉語類別語彙)	同源語ラベル	浅間方言
886	3	1	1A	額(ヒタイ)	[maki:(闘牛の額も). 闘牛技に[maki:]CIki(角で額を攻撃), CInogE:(角掛け)等があり, そういう牛をtI:tu[i(手取り)]と言う.
887	3	1	1A	日照り(ヒデリ)	[sIdui, [sjai, <n>kaNPa:[cI(干魘)(OK)
888	3	1	1A	埃(ホコリ)	gumi[: , gumi'a:[ku]ta
889	3	1	1A	港(ミナト)	[mina:]to ([tumaiは言わず)
890	3	1	1A	柳(ヤナギ)	[jana:]gi アリ. [janagigo:]ri (OK. 柳行李). xネコヤナギ.
891	3	1	1A	涎(ヨダレ)	[judai. x涎掛け.
892	3	1	1A	踊り(オドリ)	[wudui, taI[wudui(立ち踊り, 集団で). x盆踊り, x八月踊り.
893	3	1	1A	飾り(カザリ)	[kazjai
894	3	1	1A	河原(カワラ)	[ko:. ko:raは単独では使わず, wanago:[ra(地名), 'amIN[ko:]ra(天の川)など.
895	3	1	1X	鎖(クサリ)	<n>kusja:[ri
896	3	1	1A	位(クライ)	<n>[Kurai. [KurE:(分相応の暮らし), [KurE:]cIki(幼児の時にする位付け). Cf. [KurE:]cIki(持って生まれた幸運).
897	3	1	1A	今宵(コヨイ)	jo:nE[:
898	3	1	1A	衣(コロモ)	Ki[N(着物), [tubigiNmaigiN(物語の羽衣, 見たことなし). xてんぷらの.
899	3	1	1A	障り(サワリ)	[sjawai(邪魔の意も, 触りの意も). [CIwai(悪阻). CIkija:[ku(月の障り<月厄>), CIkimu[N(月物)とも.
900	3	1	1X	印(シルシ)	<m>[sIru:]sI. 'aizI[ru:]sI(藍印=蒙古斑)は使う. 目印の意では使わず. 印半纏はあったが, haNtI[N(半天)と言った. また, [sjudI:]nasI(袖なし).
901	3	1	1A	仕業(シワザ)	<m>[sIwa:]zja, wana[: (罫)など.
902	3	1	1A	序(ツイデ)	x ['ikagaCI:]na(行きながら), 'akaga[CI:]na(歩きながら), kamaga[CI:]na(食べながら).
903	3	1	1A	泊り(トマリ)	[tumai(宿泊の意でのみ. x港)
904	3	1	1A	膠(ニカワ)	x sI:[bu(渋→ウルシ(868)参照)を使った.
905	3	1	1A	寝言(ネゴト)	[nIgu:]tu
906	3	1	1A	望み(ノゾミ)	<m>[nuzju:]mi, [nuzjumi:
907	3	1	1A	初め(ハジメ)	[hazI:]mI
908	3	1	1A	二十日(ハツカ)	[haCkka:
909	3	1	1A	羊(ヒツジ)	[sIcI:]zI(干支で). 羊はイナイ. 本で知って[hjicu:]zji.
910	3	1	1A	二日(フツカ)	[hucIka:
911	3	1	1X	布海苔(フノリ)	hunu[i. 他に海草に[kasIkja:]があるが和名不明. mI:zI[moi(マクリ. 回虫駆除用の薬草).
912	3	1	1A	三日(ミツカ)	[mikja:, [mikja'ikumI:(三日坊主. 'ikumI:は人名では, と)
913	3	1	1A	都(ミヤコ)	<m>[mija:]ko. 宮古島は遠い別世界で, 話題にすることがなかった.

ID	拍	類(金田一の類)	類(日琉語類別語彙)	同源語ラベル	浅間方言
914	3	1	1A	深山(ミヤマ)	x hukaja[ma:か?]
915	3	1	1A	六日(ムイカ)	[mujuka:, [muika:
916	3	1	1A	櫓(ヤグラ)	x 炬燵も火の見櫓もナシ. 消防や半鐘もナシ. sIba:[ku (火箱. OK)があり, その横で寝た.
917	3	1	1A	八日(ヨウカ)	[jauw:]ka
918	3	1	1A	四日(ヨッカ)	[juwa:
919	3	1	1A	鍍(ヨロイ)	<n>joro[i
920	3	1	1C	昔(ムカシ)	muka:[sI(自分がまったく体験していない過去. 経験した過去を「昔」と言うのは変), mukasI[bana:]sI(昔話), tE:ki[bana:]sI(武勇伝 <猛き話>)
921	3	1	1N	鯛(イワシ)	[iwa:]sI
922	3	1	1N	霞(カスミ)	[kasI:]mi
923	3	1	1N	着物(キモノ)	Ki[N
924	3	1	1N	仔牛(コウシ)	bijo[:. 牛の鳴き声はモーで, 幼児語は[mo:mo:.
925	3	1	1N	子供(コドモ)	warE[:. 親に対する子では[Kwa:. 赤ん坊の幼児語は [bE:bE:. なお, 'a[gja:]'a[gja:]は痛いときの叫び声.
926	3	1	1N	机(ツクエ)	cIku:[e, <o>cIku[i
927	3	1	1N	庇(ヒサシ)	'amada[i <雨垂り>
928	3	1	1N	霙(ミゾレ)	x [hjo:(雹)は降るが.
929	3	1	1N	息子(ムスコ)	jiNga[nuk]Kwa. 娘はwunagu[nuk]Kwa.
930	3	1	1N	葵(アオイ)	<n>'ao[i アリ. 紋には言わず.
931	3	1	1N	値(アタイ)	x
932	3	1	1N	巖(イワオ)	x
933	3	1	1N	嗽(ウガイ)	<n>[ugai(する習慣がなかったのでは, と)
934	3	1	1N	唾(オウシ)	[ju:sjaN(言わずの意). Cf. miNkuNzjI[muN(耳の聞こえない人 <耳崩れ者>).
935	3	1	1N	己(オノレ)	[du:
936	3	1	1N	箒(カガリ)	x taima:[cI(松明).
937	3	1	1N	桂(カツラ)	x ナシ.
938	3	1	1N	骸(カバネ)	x xシカバネ. [sIN]bunI(死に骨), [sINbunICIkKi:(死後に非難される人 <死に骨つつき>).
939	3	1	1C	蕪(カブラ)	x xカブ. そもそもナシ. 言えばdE:ku:[nI(大根)か?
940	3	1	1N	小鳥(コトリ)	[tubu:]tui(飛ぶ鳥), [tuigwa:. ヒヨコは[Pi:]jo, [Pijogwa:.
941	3	1	1N	小山(コヤマ)	[mui <盛>, [mui'agaiぐらいか. 固有名詞で言う. jama[: は山なみ, 岳など. 'ugaN[jama:(拌み山, 墓ができる前に亡骸を埋めてある小山).
942	3	1	1N	盛り(サカリ)	CInuN[gurE:(犬猫の). 花や祭りには言わず.
943	3	1	1N	悟り(サトリ)	x
944	3	1	1N	鱸(スズキ)	x
945	3	1	1N	粽(チマキ)	[aku:]maki

ID	拍	類(金田一の類)	類(日琉語類別語彙)	同源語ラベル	浅間方言
946	3	1	1N	常盤(トキワ)	x
947	3	1	1N	幟(ノボリ)	[haTa:(旗). Cf. [nubui]kudai(船や山の上り下り), naha[nubui(那覇行き)].
948	3	1	1N	蓮(ハチス)	x xレンコン.
949	3	1	1N	埴輪(ハニワ)	x ナシ.
950	3	1	1N	棺(ヒツギ)	[KwaN]baku
951	3	1	1N	日和(ヒヨリ)	[wa:]cIki(良い日和). x日和下駄. <n>takage[ta:ぐらい].
952	3	1	1N	帝(ミカド)	x
953	3	1	1N	汀(ミギワ)	nami'ucI[giwa:(波打ち際)
954	3	1	1N	操(ミサオ)	x 人名なら <m>[misja:]jo.
955	3	1	1N	鏝(ヤジリ)	x Cf. ヤスリはjasIrI[.].
956	3	1	1N	奴(ヤッコ)	x イナイ. 豆腐にも言わず.
957	3	1	1N	渡り(ワタリ)	<m>[watai. 鳥には言わず.
958	3	1	1X	筏(イカダ)	x
959	3	1	1B	車(クルマ)	Kuruma[:(くるくる回るもの), KuNma[:(牛に引かせる砂糖黍の圧搾車)
960	3	1	1X	舅(シュウト)	[sItu:]uja <舅親>
961	3	1	1X	相撲(スモウ)	sIma[:. sImatu[i(相撲取り. 人も取ることも)
962	3	1	1X	薪(タキギ)	to[N(割った木. 幼児語由来かと), [mE:]sImuN(燃やし物. 山から拾い集めたもの)
963	3	1	1X	名前(ナマエ)	[na:, [namai. warEna[:(童名, 幼名. すでになかった).
964	3	1	xN	寡婦(ヤモメ)	x wunagu[da:]cI(母子家庭), jiNga[da:]cI(父子家庭).
965	3	1	xB	霰(アラレ)	'ararI[: 降る. お菓子は新.
966	3	1	xX	味方(ミカタ)	[mika:]ta
967	3	2	2A	女(オンナ)	wunagu[:. wunaguN[warE:(女の子), wunagu[sja:]ra(浅知恵 <女皿>).
968	3	2	2A	二つ(フタツ)	[Ta:]cI (OK)
969	3	2	2A	二人(フタリ)	[Tai
970	3	2	2A	三つ(ミツツ)	[mi:]cI (OK)
971	3	2	2A	六つ(ムツツ)	[mu:]cI (OK)
972	3	2	2A	八つ(ヤツツ)	[ja:]cI (OK)
973	3	2	2A	四つ(ヨツツ)	[ju:]cI (OK)
974	3	2	2A	小豆(アズキ)	[azI:]ki. 作らず.
975	3	2	2N	東(ヒガシ)	[aga:]rI
976	3	2	2N	娘(ムスメ)	wunagu[nuk]Kwa. 息子はjiNga[nuk]Kwa.
977	3	2	2N	毛抜き(ケヌキ)	x ナシ.
978	3	2	2N	二重(フタエ)	[Ta:]FE(二重巻きなど), hutTa[giN(二重の着物), [Ta:cImINko:(二重まぶた <二つ目の皮> vs. [TI:cImINko:一重まぶた)

ID	拍	類(金田一の類)	類(日琉語類別語彙)	同源語ラベル	浅間方言
979	3	2	xC	夕べ(ユウベ)	ju:[bI
980	3	4	4A	襖(フスマ)	<n>husIma[:
981	3	4	4B	明日(アシタ)	'acja[:. 明日葉はナシ.
982	3	4	4X	痛み(イタミ)	jami[: <痛み>
983	3	4	4B	表(オモテ)	'omotI[: (OK)
984	3	4	4B	鏡(カガミ)	kagami[:. kjo:da[i (鏡台, 姿見の大鏡を指した). x鏡餅.
985	3	4	4B	匏(カンナ)	kana[:. kanakE[: (かんな掛け), kanasI[ki: (かんな引き).
986	3	4	4X	境(サカイ)	x? sjE:wa[kI: (境分けの線)はあるが, sjE:単独では不使.
987	3	4	4B	俵(タワラ)	to:ra[: (米が入っている俵), to:raN[ku: (まだ米が入っていない俵), to:raNku['ami: (俵編み). 種類は kumIdo:[ra (米俵), sImido:[ra (炭俵), mugido:[ra (麦俵) は言うか不明. 豆はkama:[gi (かます)に入れる.
988	3	4	4B	仏(ホトケ)	x <聞>hotoke[sjama: (仏さま), biNzIru[ga:]mi (賓頭盧神, 健康の神).
989	3	4	4X	軍(イクサ)	'ikusja[:
990	3	4	4B	五日(イツカ)	'icIka[:
991	3	4	4B	潮(ウシオ)	'usju[: (海から汲んで来る水, 溜まっている海水). Cf. sju[: (干満の流れの潮).
992	3	4	4X	恨み(ウラミ)	'urami[:
993	3	4	4B	頭(カシラ)	kara:[zI (髪, 頭). 親分の意では'uja'u[sI: (村の有志 <親牛>). 洗骨はko:bi[tui (こうべ取り)で, 村の長老が行なった.
994	3	4	4B	暦(コヨミ)	kujumi[: (日めぐりだけだった)
995	3	4	4X	定め(サダメ)	<m>sjadamI[:
996	3	4	4X	例(タメシ)	tamIsI[: (～した例, 前例, 試み)
997	3	4	4X	勤め(ツトメ)	<n>ctumI[: (オは付けず). 'asIbi[Cju: (勤め人 <遊び人>).
998	3	4	4B	七日(ナノカ)	naNka[:. naNka[sjo:gwa:]cI (七日正月). Cf. zju:goNcl[sjo:gwa:]cI (十五日正月), [hacIkasjo:gwa:]cI (二十日正月), hamasjo:[gwa:]cI (浜正月, 1月4日に墓で先祖に正月を伝え祝う. 墓は浜にある).
999	3	4	4B	縫い目(スイメ)	nuimI[: (昔はそこによく虱がいて, 布を裏返しにしてそれを取った)
1000	3	4	4C	団扇(ウチワ)	[o:]gi (扇)
1001	3	4	4X	硯(スズリ)	sIzIrI['i:]sI (硯石)
1002	3	4	4C	蓆(ムシロ)	mus[sju (藺草以外のもの), [tatE:]mussju (畳表, 藺草のみ)
1003	3	4	4X	余り(アマリ)	'ama[i
1004	3	4	4C	扇(オオギ)	[o:]gi (扇). 扇子はナシ.
1005	3	4	4C	刀(カタナ)	kata:[na (刃物全般を指し, 武器よりも包丁を指すのが普通)

ID	拍	類(金田一の類)	類(日琉語類別語彙)	同源語ラベル	浅間方言
1006	3	4	4C	言葉(コトバ)	kutu:[ba
1007	3	4	4N	峠(トウゲ)	x ナシ.
1008	3	4	4N	林(ハヤシ)	x jama[: と言う. 放ってある畑も同じ. Cf. FE:sI[: (お囃子, 犬にはやし立てることも).
1009	3	4	4X	裕(アワセ)	'awasjI[:
1010	3	4	4N	颯(イタチ)	<n>['ita:]cI イナイ.
1011	3	4	4N	祈り(イノリ)	'ugami[: (拝み)
1012	3	4	4X	項(ウナジ)	[Kui]sIzI (首筋)か.
1013	3	4	4B	厩(ウマヤ)	[MaNja:(馬は一時いただけで作らず). [usINja:(牛小屋)はあった.
1014	3	4	4N	恐れ(オソレ)	x x「の～がある」. 恐がることは tamaga[i]. [kiro'ukKwImuN (臆病者 <器量遅れ者>).
1015	3	4	4N	棲処(スミカ)	sINka[N (OK)
1016	3	4	4N	類(タグイ)	x
1017	3	4	4N	谷間(タニマ)	mata[: , sjaku[:
1018	3	4	4N	唾液(ツバキ)	CIdu[:
1019	3	4	4N	剣(ツルギ)	x ナシ.
1020	3	4	4N	俘(トリコ)	x ナシ.
1021	3	4	4N	渚(ナギサ)	x
1022	3	4	4N	歎き(ナゲキ)	x
1023	3	4	4N	鯰(ナマズ)	x イナイ.
1024	3	4	4X	頭(アタマ)	kara:[zI, CIbu:[ru (カボチャの意). dEkEmu[N, CIbamu[N (ともに, できる人の意). 動詞は dEkEju[N (できる).
1025	3	4	4X	男(オトコ)	jiNga[: , jiNga[nuk]Kwa (男の子)
1026	3	4	4B	袂(タモト)	[sjudI: (袖)か. Cf. hucIku[i (懐).
1027	3	4	4X	匂い(ニオイ)	[kazja:
1028	3	4	4X	袴(ハカマ)	hakama[: (着る袴), ha:ma[: (砂糖黍の下葉)
1029	3	4	4X	鋏(ハサミ)	hasjami[: , sjaiho:[basja:]mi (裁縫鋏. sjaiho[: 裁縫), 'amadai[KirIbasja:]mi (屋根の軒先を切り揃える大きな鋏, 'amada[i (雨垂れ, 軒先)). x手鋏, x布切り鋏.
1030	3	4	4X	光(ヒカリ)	sIkja[i
1031	3	4	4X	袋(フクロ)	huk[Ku
1032	3	4	4X	思い(オモイ)	'omo[i. Cf. 'umE:[zja]sjuN (思い出す).
1033	3	4	4X	敵(カタキ)	kataki[:
1034	3	4	xX	住居(スマイ)	ja[: (家)
1035	3	4	4X	宝(タカラ)	takara[: , [Kwa:]bugiN (子宝), [Kwa:nasImiN]bu (子沢山 貧乏 <子生し貧乏>), miNbu[ga:]mi (貧乏神)
1036	3	4	4X	助け(タスケ)	tasIki[:
1037	3	4	4X	頼み(タノミ)	taNbi[:
1038	3	4	4X	包み(ツツミ)	CINbi[:

ID	拍	類(金田一の類)	類(日琉語類別語彙)	同源語ラベル	浅間方言
1039	3	4	4X	流れ(ナガレ)	nagarI[:
1040	3	4	4X	願い(ネガイ)	gwa[N(願, nIge:とは言わず)
1041	3	4	4X	響き(ヒビキ)	x
1042	3	4	4X	別れ(ワカレ)	wakarI[:. Cf. ha:rI[:(離婚 <剥がれ>).
1043	3	4	xA	鼓(ツヅミ)	<聞>ClzI[N. 普通は[tE:]ku(太鼓)で, 手に持って, あるいは持たせて打つ.
1044	3	4	xA	族(ヤカラ)	x
1045	3	4	xB	鶉(ウズラ)	'uzIra[:(畑にもいた)
1046	3	4	xC	白髪(シラガ)	sIra:[gI, <m>sIragI[kara:]zI(白髪頭)
1047	3	4	xC	昨日(キノウ)	Kinu[:
1048	3	4	xB	暇(イトマ)	madu[:,[FIma:
1049	3	5	5X	姿(スガタ)	sIga:[ta
1050	3	5	5A	紅葉(モミジ)	x ナシ(ハゼの木が色づくくらい).
1051	3	5	5B	油(アブラ)	'aNba[:,[cIkI'aN[ba(付け油). Cf. tanIju[:(種油).
1052	3	5	5B	命(イノチ)	'inucI[:
1053	3	5	5B	涙(ナミダ)	nada[:
1054	3	5	5B	枕(マクラ)	makKwa[:,[sInImak[Kwa(膝枕 <脛枕>), tI:mak[Kwa(手枕, 腕枕. 自分で, 子供を), <n?>takamak[Kwa(高枕). 木枕は不明.
1055	3	5	5X	哀れ(アワレ)	'awa:[rI. Cf. Kimucja[gE:]hai(気の毒だ <肝痛げだ>).
1056	3	5	5C	火箸(ヒバシ)	sIbja:[sI
1057	3	5	5C	単衣(ヒトエ)	[CjI:]ra,[CjI:ragiN(単衣の意で, 一張羅の意にあらず)
1058	3	5	5N	朝日(アサヒ)	x sIkama[tI:]da(午前の太陽), jucIkui[tI:]da(午後の太陽)ぐらい.
1059	3	5	5N	鰈(カレイ)	x イナイ.
1060	3	5	5N	山葵(ワサビ)	<n>wasja:[bi ナシ(山葵を付けて刺身を食べるのは冷蔵庫が入ってから).
1061	3	5	5C	眼(マナコ)	mI[:
1062	3	5	5X	五つ(イツツ)	'icIcI[:
1063	3	5	5X	従兄弟(イトコ)	'ito:[ko. その下は[mata:]'itoko(haracIki[kjo:dE:とも), その次は[sIki:]kjodE <引き兄弟>.
1064	3	5	5B	胡瓜(キュウリ)	kI:wu[i. 別に[ma:]wuiがある.
1065	3	5	5X	心(ココロ)	kukuru[:,[Kimu[:,[nu:]gukuru(後腐れなし)
1066	3	5	5X	鰻(アワビ)	x ナシ. これに似たトコブシは'anagu[:.
1067	3	5	xA	柘榴(ザクロ)	x ナシ.
1068	3	5	xC	瓦(カワラ)	kawa:[ra, <n>'onjiga[wa:]ra(鬼瓦)
1069	3	5	xC	襷(タスキ)	<n?>tasIki[:
1070	3	5	xC	柱(ハシラ)	ha:[ra, na:ja:[ba:]ra(大黒柱 <中家柱>), [sImi:]bara(四隅の柱)

ID	拍	類(金田一の類)	類(日琉語類別語彙)	同源語ラベル	浅間方言
1071	3	5	xC	箒(ホウキ)	ho:[ki(作った). Cf. ja:bo:[ki(家掃除), jaNmE[ho:ki:(庭掃除)は掃くことで, 物の名前にあらず.
1072	3	5	xC	親子(オヤコ)	'ujak[Kwa
1073	3	5	xC	情け(ナサケ)	nasja:[ki
1074	3	5	xC	茄子(ナスビ)	nasI:[bi
1075	3	5	xN	神楽(カグラ)	x
1076	3	5	xN	主(アルジ)	x
1077	3	5	xX	簾(スダレ)	x
1078	3	5	xX	錦(ニシキ)	x
1079	3	6	6C	鰻(ウナギ)	'una:[gi, [ko:]'unagi(川鰻), duru'u[na:gi(泥鰻), ta:'u[na:gi(田鰻)(後3者は臭いので食べず). x八つ目鰻.
1080	3	6	6C	団子(ダンゴ)	dagu[:], hucIda:[gu([hu:cIda:]guの人も. 蓬団子), hucI[mucCI:]([hu:cImucCI:]の人も. 蓬餅). x串団子, x胡麻団子.
1081	3	6	6C	鼠(ネズミ)	nIzI:[mi. x二十日鼠.
1082	3	6	6C	蚯蚓(ミミズ)	mI:[zja. x糸蚯蚓.
1083	3	6	xC	高さ(タカサ)	tE[:](丈), ta:[hai(高い)
1084	3	6	xC	長さ(ナガサ)	nagE[:
1085	3	6	xC	広さ(ヒロサ)	x hutE:[haN(広い, 太い). Cf. [sIru:]cja(広板), [haba:]biru(幅広)はある.
1086	3	6	6X	誠(マコト)	x sjo[:](正), huNto[:](本当), huNto:[jI(本当か?).
1087	3	6	6N	蛙(カエル)	[e:ta:]ra, <o>[jE:ta:]ra. x蝦蟇蛙, x青蛙, x雨蛙.
1088	3	6	6N	雀(スズメ)	juNdu[i(害鳥とされているが), x舌切り雀.
1089	3	6	6N	燕(ツバメ)	mataga[ra:]sI. x岩燕, x海燕.
1090	3	6	6N	雲雀(ヒバリ)	[KiNKiN(幼児語かと. 実はセッカという鳥のことだと分かったと)
1091	3	6	6N	蓬(ヨモギ)	hu:[ci
1092	3	6	6N	李(スモモ)	<n?>sImo:[mo(あったはずだが, 食べず. 学校で覚えた)
1093	3	6	6X	兎(ウサギ)	'usja:[gi(動物), 'u[:](干支)
1094	3	6	6X	孰れ(イズレ)	ma[ta]ja[:](どっちなのか?と問うとき)
1095	3	6	xC	虱(シラミ)	sIna[N
1096	3	6	xC	裸(ハダカ)	hada[:], maruha[da:(丸裸)
1097	3	6	xC	跣(ハダシ)	hada:[sI]nI <裸脛>. x裸足足袋.
1098	3	6	xN	菖蒲(アヤメ)	sjo:[buのみ.
1099	3	6	xN	芒(ススキ)	zI:[ki. x枯れ芒.
1100	3	6	xN	背中(セナカ)	[kazI:. x背中合わせ, x背中流し.
1101	3	6	xX	大人(オトナ)	[huc]Cju. x大人子供.
1102	3	6	xX	狐(キツネ)	x イナイ. x二十日鼠.
1103	3	6	xX	左(ヒダリ)	sIzja[i

ID	拍	類(金田一の類)	類(日琉語類別語彙)	同源語ラベル	浅間方言
1104	3	6	xC	鷗(カモメ)	[kamo: イル(山で鴨猟があったと聞く).
1105	3	6	xN	田圃(タンボ)	ta[:. 地名 + huk[Ku(袋)で田を表わす. tagobuk[Ku(tago[:の田), 'wa:zjIN[buk]Ku(隣集落の岡前の田), 'ikIda[buk]Ku('ikI[:daの田), NkIgo[buk]Ku(NkIgo[:の田), wanagora[buk]Ku(wanago[:raの田)など. huk[Ku単独では田の意なし.
1106	3	7	7X	便り(タヨリ)	x 「頼り」は[cIkja:]ra(力).
1107	3	7	7X	病(ヤマイ)	jami[:. jaNCju[:(病人)
1108	3	7	7C	一つ(ヒトツ)	[TI]:cI (OK)
1109	3	7	7C	一人(ヒトリ)	[Cjui
1110	3	7	7X	辛子(カラシ)	kusju[: <胡椒>(七色唐辛子も)
1111	3	7	7C	鯨(クジラ)	guN[zja. x座頭鯨, x長須鯨.
1112	3	7	7X	緑(ミドリ)	x 新芽にも言わず. 色名は「赤, 白, 青, 黒」のみ. 黄もナシ.
1113	3	7	7X	千鳥(チドリ)	CIzju[i
1114	3	7	7X	椿(ツバキ)	CIba:[ki. あったか不明.
1115	3	7	xX	鉛(ナマリ)	<n?>nama:[ri
1116	3	7	xX	蚕(カイコ)	kai[ko アツタ.
1117	3	7	xC	薬(クスリ)	kusju[i(やぎ汁など, 滋養強壮となるものも. それが薬だった)
1118	3	7	xC	卵(タマゴ)	ku:[ga, tama:[gu(生で食べるか, 汁に入れた. 他は tamagu[ja:]kiくらい)
1119	3	7	xC	鳥(ハタケ)	hatE[:
1120	3	7	xX	兜(カブト)	x
1121	3	7	xN	苺(イチゴ)	'icju[N, 'icju:[bi(両者は種類が異なる)
1122	3	7	xX	後ろ(ウシロ)	ma[i, [kazI:. 後頭部はkatTu[:.
1123	3	7	xC	鹽(タライ)	biNda[rE:(tarE:[だけでは不使)
1124	3	x	2A	力(チカラ)	[cIkja:]ra. x馬鹿力.
1125	3	x	xA	欠伸(アクビ)	[akui
1126	3	x	xA	嵐(アラシ)	? [u:kazjI: <大風>. 'amI[ara:]sI(雨嵐)の中では使う.
1127	3	x	xA	二十歳(ハタチ)	[hata:]cI
1128	3	x	xA	向こう(ムコウ)	[muko:, [ama:
1129	3	x	xB	蕨(ワラビ)	warabi[: (ゼンマイのことだと)
1130	3	x	xB	泉(イズミ)	'izju[N('izjumiju[Nという動詞あり)
1131	3	x	xB	盲(メクラ)	mIkKuNzjI[muN <目崩れ者>
1132	3	x	xB	草鞋(ワラジ)	[sjaba:
1133	3	x	xC	鳥(カラス)	gara:[sI(ガラスと同形), ga:[ra. Cf. [biro:]do(割れたガラス <ビードロ>).
1134	3	x	xN	胡坐(アグラ)	'aguN[zja
1135	3	x	xN	貴方(アナタ)	[ui, [ui]ta(複数形)
1136	3	x	xN	狸(タヌキ)	x イナイ.

ID	拍	類(金田一の類)	類(日琉語類別語彙)	同源語ラベル	浅間方言
1137	3	x	xN	釣瓶(ツルベ)	<n>CIru:[be
1138	3	x	xN	蜥蜴(トカゲ)	CIna:[gi]ra. x大トカゲ.
1139	3	x	xN	仲間(ナカマ)	[ʼa:]gu(仲間, 同志. ~sjuN(する)で使い, ~が来るは変). 友達は[dusI:].
1140	3	x	xN	籠(フモト)	x 名字ならhumo:[to.
1141	3	x	xN	螢(ホタル)	hota:[ru(山にはいるが, 子供のころは見たことがなかった)
1142	3	x	xN	御輿(ミコシ)	x
1143	3	x	xN	南(ミナミ)	FE[:,[ma:FE:(真南). ただし,[ma:]nIsI(真北), [ma:ʼagaI(真東)とは言わず.
1144	3	x	xC	辺り(アタリ)	ʼata[i],[uNʼatai(その辺り). 時間の意では[uNna:]ga.
1145	3	x	xN	翁(オキナ)	x 祖父さんは[zI],[zI:zI:]など(家による).
1146	3	x	xO	柏(カシワ)	x
1147	3	x	xN	翼(ツバサ)	[hanI:
1148	3	x	xN	炎(ホノオ)	x [Ma:]cl(火).
1149	3	x	xN	社(ヤシロ)	x
1150	3	x	xX	間(アイダ)	[ʼjE:,[ʼE:, <n>ʼaida[:
1151	3	x	xX	斜(ナナメ)	ju:[ga(~nasju[N斜めになる, ~na:[tui斜めになっている)
1152	3	x	xX	足駄(アシダ)	ʼaNzja[:
1153	3	x	xX	栄螺(サザエ)	x mja[:(貝)でまとめて言う. タニシはtaNmja[:.
1154	3	x	xX	所(トコロ)	[do:,[ʼaNdo:(あそこ), [ʼuNdo:(そこ), [kuNdo:(ここ), [da:(どこ)
1155	3		1A	明かり(アカリ)	[ha:]gai
1156	3		1A	体(カラダ)	[kara:]da. [du:は自分の意, du:nI:[zI(身内).
1157	3		1A	代わり(カワリ)	[kawai,[Ma:rIkE:(生まれ変わり), [jE:(悪い方への成り代わり, 生まれ変わり)
1158	3		1A	仕事(シゴト)	[sIgu:]tu
1159	3		1X	祭(マツリ)	<n>[macl:]ri. zju:gu:[ja(十五夜), [kugacIkuN]cl(九月九日), hama:[rI(浜下り)など具体的に言い, 総称はなかった.
1160	3		1A	遊び(アソビ)	[ʼasIbi:
1161	3		1A	漁り(イザリ)	[ʼizjai(夜に火を灯しながらする)
1162	3		1A	窪み(クボミ)	[kugu:(OK)
1163	3		1A	黄金(コガネ)	[kuga:]nI(男の子を指す. 金の意はなし)
1164	3		1A	司(ツカサ)	x
1165	3		1A	寝息(ネイキ)	[nIki:
1166	3		1A	上がり(アガリ)	[ʼagai. 「東」はʼaga:rIで別.
1167	3		1A	潰し(ツブシ)	x Cf. [CIburI:は繁盛に対する零落の意.

ID	拍	類(金田一の類)	類(日琉語類別語彙)	同源語ラベル	浅間方言
1168	3		1A	握り(ニギリ)	[njigi:]rI, [nIgi:]rI(右, 握り飯). [njigirI:]は握ることの意.
1169	3		1A	日数(ヒカズ)	[sInu:]cI
1170	3		1A	上辺(ウワベ)	[wa:]bI(上, 表面), [wa:bIgjura:]ha(表面のみのきれいな. x見かけだけの人)
1171	3		1A	要(カナメ)	x
1172	3		1A	積り(ツモリ)	[CImoi](心積り)
1173	3		1B	心地(ココチ)	x
1174	3		1B	探り(サグリ)	[sjagui]
1175	3		1C	南瓜(カボチャ)	CIbu:[ru, to:CI[bu:]ru(唐つぶり)
1176	3		1C	煙管(キセル)	kIsI:[rI
1177	3		1C	根太(ネプト)	nIbu:[tu(おでき, 化膿する). ニキビはnIkKu[N, ソバカスは[ho:]kusju <ハハクソ>.
1178	3		1C	新手(アラテ)	x
1179	3		1C	掟(オキテ)	x
1180	3		1C	万年青(オモト)	<n>'isja'i[ra:]zI
1181	3		1X	下り(クダリ)	[Kudai(船の), jamaguda[i(山伝いに下りて行くこと), [ko:gudai(川の側を歩いて下だること)
1182	3		1X	双子(フタゴ)	buta:[gwa(人の場合. 一度に5~6頭生む豚については言わず)
1183	3		1X	燗(オキリ)	'uki:[rI(壺に入れて蓋をする <燗き入れ>). 消し炭はsImi[:], [taN]zImi.
1184	3		1X	鑄型(イガタ)	x
1185	3		1X	鑊(ヤスリ)	<n>jasI:rI[:]
1186	3		2A	皆(ミンナ)	mu:[ru
1187	3		2C	蔓(カズラ)	kaN[zja(芋蔓). 葛石は置かず, 石に水を溜める cjo:zI[ba:]cI(手水鉢)を使う.
1188	3		2C	荊棘(オドロ)	[uzju:]ru(砂糖を炊くときに使う薪), 'orosI[gl:(その毛根)
1189	3		4X	上手(ジョウズ)	zjo:zI[:]
1190	3		4X	曇り(クモリ)	Kumo[i
1191	3		4B	領(カバチ)	x xカマチ.
1192	3		4B	細工(サイク)	sjE:ku[:](大工)
1193	3		4X	裁き(サバキ)	sja:kI[:](櫛の意)
1194	3		4B	話(ハナシ)	hanasI[:]
1195	3		4X	片手(カタテ)	katatI[:], katadI[:]
1196	3		4X	泳ぎ(オヨギ)	[wI:gi:
1197	3		4X	拝み(オガミ)	'ugami[:](両手を合わせて主に先祖を). 祈祷はtaNbi[:](頼み).
1198	3		4X	覚え(オボエ)	ubI[:]. ~nI[N(覚えがない, 覚えていない). [hu:]ubI nI[N(うろ覚えの意. <大覚えはない>).

ID	拍	類(金田一の類)	類(日琉語類別語彙)	同源語ラベル	浅間方言
1199	3		4X	限り(カギリ)	[kagi:]rI(nu'aN[da 米などがもうなくなる意). x命の, x声の, x「...する～」.
1200	3		4X	被り(カブリ)	kabu[i]
1201	3		4X	構え(カマエ)	x x姿勢, x家の.
1202	3		4B	木釘(キグギ)	kI:Ku[gi:(瓦の固定に用いる). [Kugi:は金釘(これが普通. わざわざカナクギは言わず).
1203	3		4B	特牛(コトイ)	kutI[:. 牝牛は'una[N.
1204	3		4X	帰り(カエリ)	mudu[i]
1205	3		4X	下がり(サガリ)	sjaga[i]
1206	3		4X	調べ(シラベ)	sIrabI[:
1207	3		4X	育ち(ソダチ)	sjudaC[:
1208	3		4B	手綱(タヅナ)	hana:[zI]na(牛の鼻につける). 馬は一時的にしかいなかったので不知. 「手綱」をそのまま読めば tazI:[na? tazIna[:?
1209	3		4B	手柄(テガラ)	[tIga:]ra(手柄の他に, 石などを跳ね上げるための, 直径4~5 cmの真っ直ぐな鉄棒も指す. [ba:]ru パールとは別物)
1210	3		4X	咎め(トガメ)	tugamI[:
1211	3		4X	尖り(トガリ)	tuga[i](錐などの状態を言う. 物にあらず), tugai[muN(尖っている物で, 矢, ヤス, 釣り針など)
1212	3		4X	眺め(ナガメ)	nagamI[:
1213	3		4B	膾(ナマス)	hoi[muN(酢の物. FEi[muNの人も). 刺身には言わず.
1214	3		4B	片目(カタメ)	katamI[:
1215	3		4X	儲け(モウケ)	mo:kI[:
1216	3		4X	破れ(ヤブレ)	jaNbl[:. jaburI[:
1217	3		4C	囲炉裏(イロリ)	zI:[ru
1218	3		4C	豆腐(トウフ)	to:[hu アッタ. 大豆が原料で, sImado:[hu(島豆腐)も同原料.
1219	3		4C	卵子(カイゴ)	ku:[ga, tama:[gu
1220	3		4C	鍙(アブミ)	x
1221	3		4X	返し(カエシ)	kE:[sI(台風の返し風の意で, お返しの意なし), mudusI[:(借りの返し), [CI:]i(おつり)
1222	3		4O	頭(コウベ)	ko:[bI(頭蓋骨)
1223	3		4X	屋敷(ヤシキ)	jasIki[:
1224	3		4X	籠り(コモリ)	kumu[i(沼や池), [sItamaimI:]zI(雨が降った後の水溜まり <干だまり水>). jaguma[i(引きこもり).
1225	3		4X	火照り(ホテリ)	hudu[i, sIkja[i(ともに稲妻の他, デキモノの後の毛のない箇所, 禿の意も), [hu:muki:(気温の火照り), [pa:muki:(恥ずかしさで赤面する火照り), [nai]kami(雷, ゴロゴロ). hagI[:. karazI[hagI:(禿げ).
1226	3		4X	守り(マモリ)	<n,m>mamo[i(守り神の意なし). xお守り. 幽霊や魂はmabu[i.

ID	拍	類(金田一の類)	類(日琉語類別語彙)	同源語ラベル	浅間方言
1227	3		4X	相手(アイテ)	'aitI[:
1228	3		4X	斗搔き(トカキ)	sIrIKi[:rI(摺り切り)
1229	3		4X	醜(モロミ)	tanIN[sju:(種のsju:だが, sju:の意味不明)
1230	3		5B	鱗(ウロコ)	'ikKI[: (魚の鱗, フケ), <n>koke[: (苔)
1231	3		5X	質屋(シチヤ)	x ナシ.
1232	3		5B	夜中(ヨナカ)	junasja:[na(夜中<夜中さ中>), juna[: nacju[N(熟睡する<夜中になっている>), junE[: (夜なべ, 夜仕事)
1233	3		5B	腕(カイナ)	kaina[:. kaina[hagarImuN(腕の取れた人<腕剥がれ者>)は不精者の意.
1234	3		5B	脹脛(コブラ)	kuNba[:
1235	3		5B	菜種(ナタネ)	x tanI[:. tanImu[N(種物の総称). 種は, dE:kunI[da:]nI(大根種, dE:ku[:nI), takana[da:]nI(高菜種, taka:[na]がとれやすい. 他にzImamI[da:]nI(落花生種, zImamI[:), to:mamI[da:]nI(そら豆種, to:ma[mI:), to:na[da:]nI(唐菜=萵苣種, to:na[:)など.
1236	4		xB	長雨(ナガアメ)	nagamI[: (梅雨)
1237	3		5B	大和(ヤマト)	jamatu[: (本土)
1238	3		5X	甑(コシキ)	ku:[sI]ki
1239	3		5B	柿(コケラ)	<n>koke:[ra
1240	3		5X	目当て(メアテ)	<m>m'a:[tI?
1241	3		5C	月夜(ツクヨ)	cIkIN[ju:(月夜), cIkKjuga[na:]sI(お月様)
1242	3		5C	童(ワラベ)	warE[:
1243	3		5C	蟻(キサシ)	gizja:[sI(風の卵. 縫い目によく入っている)
1244	3		5C	巣守(スモリ)	sImu:[ru(孵化せずに巣に残る卵), sImabu[i(卵を生ませるために1個置いておく擬卵<巣守り>)
1245	3		5X	七つ(ナナツ)	nanacI[:
1246	3		5X	井川(イガワ)	[CIN]gjo('igawa[:は隣の岡前集落の言い方)
1247	3		5X	一日(ヒトヒ)	[CjI:
1248	3		6A	蟻局(トグロ)	x
1249	3		6B	目糞(メクソ)	mIN[kusju:
1250	3		6C	掃除(ソウジ)	ho:ki[: <ははき>, jaNmE[ho:ki:(庭掃除<家の前掃き>)
1251	3		xC	睫毛(マツゲ)	mIN[maju:, mINma[ju:<目の眉>
1252	3		6C	蟾蜍(カサメ)	gasjE[: (渡り蟹)
1253	3		6X	茶碗(チャワン)	cjawa[N
1254	3		7A	幾つ(イクツ)	'ikucI[:
1255	3		7B	籬(ササラ)	<n>tawasI[:
1256	3		7C	杓子(シャクシ)	sjaku:[sI
1257	3		7C	確か(タシカ)	jap[Pai(やっぱり). tasIkamI[juN(確かめる)は言う.
1258	3		xX	蜻蛉(アケズ)	[e:zja:]ra(総称), kanIN[ma(オニヤンマ), masju'e:[zja:]ra(塩辛とんぼ), [ha:]e:zjara(赤とんぼ)

ID	拍	類(金田一の類)	類(日琉語類別語彙)	同源語ラベル	浅間方言
1259	3		7C	僅か(ワズカ)	x
1260	3		nA	鶉(サンボ)	x'uzIra[: イル. Cf. [KiNKiN, gi:[ki(ともにセッカという鳥のこと).
1261	3		nA	小豆(ママメ)	[mama:]mIがあるが, 具体的指示物は不明.
1262	3		nA	照葉木(ヤラブ)	x huku:[gI(福木. 花徳にあった. 今は浅間にも). 防風林には[kaN]gi(OK. ガジ(ユ)マル)を使った. 名前はのちに[CIN]ba, gazIma:[ruに.
1263	4		nX	月桃(サニン)	sjanI[N, mIzIgja[:
1264	3		nA	真似(マイビ)	[manI:
1265	3		nA	端(ハンタ)	[haN]ta(下から見上げた崖. また崖の上にあった家の屋号), haN[ta(地名). 同じ地形でも, 崖の上から見下ろすときは[huki:.
1266	2		nA	巫覡(ユタ)	x イナイ.
1267	3		nA	餅飯(モチイ)	kasIki[:(蒸かした糯米のおこわ). この後, mucI[: mucCI[:(餅)になる.
1268	3		nC	棘刃(イラナ)	kama[:. Cf. [muru:]ba(両刃), kata:[ba(片刃).
1269	3		nX	城(グスク)	x jamatu[gu:]sIkuという地名あり.
1270	3		nB	背中(ナガネ)	[kazI:
1271	3		nB	蓬葉(フツバ)	Fu:[cIのみ. 「葉」は付けない.
1272	3		nB	男(キキガ)	jiNga[:
1273	3		nB	酢(ハイリ)	ho[i, <o>FE[i
1274	3		nB	蜚蠊(コムヤ)	jamatu[mu:]sI イタ.
1275	3		nC	薄(ギスキ)	zI:[ki. x枯れ芒.
1276	3		nC	蜻蛉(エエダ)	[e:zja:]ra
1277	3		nC	杵(アゼム)	'azI[N(縦杵)
1278	3		nC	阿旦(アダン)	'ada:[nI. その根は'adana:[sI.
1279	3		nC	針千本(アバサ)	'aba:[sja. 食べる.
1280	3		nC	宿借(アマム)	'ama[N(ヤドカリ)
1281	3		nC	綾語(アヤゴ)	x
1282	3		nC	咳(イサコ)	[sjE:, [sjE:zIkurE:(咳ばらい <咳繕い>)
1283	3		nX	内海(イナウ)	'ino[:
1284	3		nC	稲突き(イナヅキ)	[CI:]cI
1285	3		nC	御嶽(ウタキ)	x ナシ.
1286	3		nC	親戚(オトザ)	'utuN[zja:]ma(兄弟), haro:[zI(親戚)
1287	3		nC	御松(オマツ)	[Ma:]cI(火力がある)
1288	3		nC	指(ヨユビ)	['wI:]bI
1289	3		nC	腰回り(ガマコ)	gama:[ku(横から後ろの部分で, 痛む際に使う), du:ma[wai(腰回り)
1290	3		nC	髪(カラズ)	kara:[zI(髪と頭の両義), karazI[bu:]cIki(ほつれ毛).
1291	3		nX	帯(キコビ)	[Kju:]bi, [Kju:]bI(短帯), ['u:]bi(長帯)

ID	拍	類(金田一の類)	類(日琉語類別語彙)	同源語ラベル	浅間方言
1292	3		nC	桑木(クワギ)	[Kwa:]gI
1293	3		nC	杖(ゴサニ)	busja[N]
1294	3		nC	今年(コンド)	[kutu:]sI(今年). Cf. kuNdu[:は, 今度, このたびの意.
1295	3		nC	禪(サナギ)	sjana:[gi
1296	3		nX	刳舟(サバニ)	x'itacIkI[bu:]nI(板付け舟)と言う.
1297	3		nC	水雲(ソノリ)	x 不食.
1298	3		nC	煤(ツツビ)	[FIN]go(竈の, 稀だが煙突のもの), nabIFIN[go(鍋墨), 'a[:(垢).
1299	3		nC	卵(トノカ)	x
1300	3		nC	山羊(ピンダ)	ja:[giのみ(ピンダ系は不使).
1301	3		nC	庭(ミナカ)	jaNmE[:(家の前)
1302	3		nC	姪甥(メオイ)	mIk[Kwa(甥と姪を分けず)
1303	3		nC	来年(ヤーネ)	ja:[nI
1304	3		nC	夜者(ヨモノ)	nIzI:[miのみ(ヨモノ系は不使).
1305	3		nC	朝(セカマ)	sIka:[ma(午前の意), sItumI:[tI(朝), ju:FE:[ga:]ta(夜明け方). Cf. jo:nE[ga:]ta(夕方).
1306	3		nC	竈(ウカマ)	[kama:
1307	3		nC	顎(カコジ)	'utugE[:(全体か下側)
1308	3		nC	腸身(ワタミ)	wata[:(総称), [hu:wa:]ta(大腸), sjINpiru[wa:]ta(小腸<千尋腸>)
1309	3		nC	苺(イチヨベ)	'icju:[bi,'icju[N(両者は種類が別)
1310	3		nX	權(イヤコ)	x
1311	3		nX	恋人(カナサ)	x
1312	3		nX	鬢(カミゲ)	x
1313	3		nX	今年(コタビ)	[kutu:]sI
1314	3		nX	冬瓜(シボリ)	sIbu[i
1315	3		nX	地豆(ジマメ)	zImamI[:
1316	3		nX	竹火(タケビ)	taima:[cI
1317	3		nX	店(マチヤ)	misjI[:
1318	3		oA	伝馬(テンマ)	[tIN]ma
1319	3		oA	十日(トオカ)	[tu:]ka
1320	3		oA	羽釜(ハガマ)	[haga:]ma
1321	3		2A	殖栗(フグリ)	[hugui(体の部分以外に, ミカンを剥いた後の房も指す), tama[:
1322	3		2A	三人(ミタリ)	[micjai
1323	3		oA	六人(ムタリ)	[mutaiだろうが使うことなく, rokunji[Nと言う.
1324	3		oA	八人(ヤタリ)	hacInji[N
1325	3		2A	四人(ヨタリ)	[jutai
1326	3		oA	蚊帳(カチョウ)	[kacja:
1327	2		oA	養蛙(ワク)	ga:[ku. Cf. 'amaga:[ku(天邪鬼, 言葉のみ).

ID	拍	類(金田一の類)	類(日琉語類別語彙)	同源語ラベル	浅間方言
1328	3		oA	芝屋(シバヤ)	<m>[sIbai(島に来ることがない), kjo:giN[bai(狂言舞, 人を笑わせる)
1329	3		oA	分け前(タマシ)	x(与路の方言にはtama:[sIがあると. 舟を出した人の分け前)
1330	3		oA	幾日(イクカ)	'ikuN[cI
1331	3		oA	掛け声(ヤゴエ)	'abIgu[i(呼び声), 'abIju[N(呼ぶ)
1332	3		oA	畢撥(ヒハツ)	x
1333	3		oX	吠(カマゲ)	kama:[gi
1334	3		oB	摘菜(ツミナ)	nIbu:[ru
1335	3		oB	地中(ジナカ)	zINnu:[na:(地の中)
1336	3		oB	大鋸(ガガリ)	'icjawaki[no:gi:]rI(丸木から板を切り分ける鋸. OK), no:gi:[rI(鋸)
1337	3		oB	唐縮緬(サワリ)	x
1338	3		oB	地覆(ジブク)	x
1339	3		oB	灯し(アカシ)	[a:]sI(松の幹を削った木片で, そのまま燃料にする)
1340	3		oB	譏(ヨコシ)	munIN[gi
1341	3		oC	石蓐(アオサ)	[o:]sja
1342	3		oC	大根(オオネ)	dE:ku:[nI <大根根>
1343	3		oC	烏瓜(ゴウリ)	Ngjauw[i <苦瓜>
1344	3		oC	急須(キビシヨ)	Kibisju[:
1345	3		oC	九年母(クニブ)	KunI[N
1346	3		oC	海鼠(シキリ)	ho:[ma
1347	3		oC	副子(ソエゴ)	kugata:[na
1348	3		oC	草笥(ソウケ)	[sjE:, [sjE:]bunI(肋骨)
1349	3		oC	担桶(タンゴ)	ta:[gu, [wI:(水桶), [KwE:wI:(肥桶)
1350	2		oC	土瓶(チョカ)	cju:[ka
1351	3		oC	灸(ヤイト)	jacja[:
1352	3		oC	蟪蛄(イサト)	[ke:sjatobai, <o>[kE:sjatobai
1353	3		oC	親家(オヤケ)	bugi[N(金持ち, 資産家). 「親の家」なら'ujaN[ja:.
1354	3		oC	贅(フスベ)	[Ku:]zjama(疣), ['azja:(ホクロ). x虫に食われた跡.
1355	3		oX	灯し(トボシ)	tubusI[: (明かり用に火を点けること), [tE:cIkI:(焚き付け), 'ikosI[: (火種を灰の中に入れて取って置くこと)
1356	3		oC	半分(ナカラ)	[na:]ra
1357	3		oC	叔母(バキイ)	[wuba:(呼びかけるときはwubE[:で別)
1358	3		oC	真塩(マシオ)	ma:[sju
1359	3		oX	歪み(ユガ)	ju:[ga(立っているときの傾斜, 歪み), ['a:]gIsjagI(デコボコ <上げ下げ>)
1360	3		oX	憩(ヨコイ)	juku[i, jukuju[N(休む)
1361	3		oC	畦(アボシ)	'abu:[sI

ID	拍	類(金田一の類)	類(日琉語類別語彙)	同源語ラベル	浅間方言
1362	3		oC	咳気(ガイケ)	[kazjI:(風邪), [hana:]sIki <鼻引き>
1363	4		oC	僂僕(コンゴウ)	x
1364	3		oC	田植え(タウエ)	ta:wI:
1365	3		oC	虚し(ムナシ)	na:du[ma:(na:tu[ma:もか. 手土産なしで), tIbu:[ra(軽装で, の意)
1366	3		oC	椿(カタシ)	x Cf. [kata:]sI という魚がある.
1367	3		oC	火縄(ヒナワ)	sIno[: (木の朽ちたもので, 火付きの良いもの. 火おこしに使った)
1368	3		oC	下腹(ホガミ)	[sja:]wata(普), [sja:]bara
1369	3		oC	粗朶(バイラ)	[dE:]dai(竹の枯れ枝. よく燃える)
1370	3		oC	可々布(カカフ)	jarIgo[: (破れた布きれ)
1371	3		oX	篋輿(アウダ)	[o:da:(牛の背に乗せた)
1372	3		oX	蘇鉄(ソテツ)	sjutI:[cl
1373	3		oX	青年(ニサイ)	nEsjE[:
1374	3		oX	蝶々(ハベロ)	habI:[ru(蛾も区別しないが, そもそも蛾ははっきりせず)
1375	3		oX	悪戯(ワヤク)	wajaku[: (ちょっかいの意)
1376	3		oX	鱈(チクラ)	cIkura[: (鱈). メダカはイナイ.
1377	3		oX	家内(ケナイ)	jaN[nI:]zI
1378	3		oX	鱈(サワラ)	[sjo:]ra
1379	3		oX	渡中(トナカ)	x
1380	3		oC	夜起き(ヨオキ)	junE[: (夜なべ). tu:[gi(トギ, 通夜).
1381	3		xX	幾ら(イクラ)	'issja[:
1382	3		xA	毛虫(ケムシ)	macImo:[sja. Cf. tamo:[sja(ヤゴ).
1383	3		xX	胡椒(コショウ)	kusju[: <胡椒> (七色唐辛子も同じ)
1384	3		xA	赤子(アカゴ)	[hak]Kwa. Cf. ha:[gwa(本妻以外の子).
1385	3		xX	面炮(ニキビ)	nIkKu[N
1386	3		oX	瓮黒(ヘグロ)	[FIN]go(竈の. 煙突のも稀だが言う), nabIFIN[go(鍋墨). 'a[: (垢).
1387	3		oA	昼間(ヒルマ)	FIN[ma (vs. junasja:[na夜中), [ma:FIN]ma(真昼間, 12時ごろ). [sIru:(日のある間, 明るい間. vs. junaga:[tu夜中じゅう). 午後はjucIku[i(jusIku[iの人も. vs. sIka:[ma午前).
1388	3		xX	楔(クサビ)	x Cf. kusja:[bi という魚がいる.
1389	3		xB	返事(ヘンジ)	'irE[: [FIN]to(口答え <返答>).
1390	3		xB	汗疹(アセモ)	'asjIbu[: (汗疹. 腫れ物には言わず)
1391	3		xB	女子(オナゴ)	wunagu[:
1392	3		xB	水鶏(クイナ)	Kui[na(物知らずの意もある)
1393	3		xB	潤い(ウルイ)	'uru[i(雨で土地が潤い, 農作物が植えられる状態になること). 山菜のウルイはナシ.
1394	3		xB	田蝸(タミナ)	taNmja[:

ID	拍	類(金田一の類)	類(日琉語類別語彙)	同源語ラベル	浅間方言
1395	3		xC	家鴨(アヒル)	[ˈahji:]ru いたかどうか不明.
1396	3		xC	砂糖(サトウ)	sja:[ta. 製糖過程に出るアクはbuku[.].
1397	3		xC	太鼓(タイコ)	[tE:]ku
1398	3		oC	百足(ムカデ)	muka:[zja
1399	3		xX	尿(シバリ)	sIba[i
1400	3		xC	孫(ウマゴ)	[Ma:]ga, その下は順に[mata:]Maga, [sIki:]Maga. → 従兄弟(1063)も参照.
1401	3		xC	蚊(カザミ)	gazja[N
1402	3		xC	頭(ツムリ)	Cibu:[ru(頭も言うが, カボチャの意が主). ju:ga[o:(夕顔), 瓢箪はナシ.
1403	3		xC	夫婦(メオト)	tuzju:[tu(刀自夫)
1404	3		oC	唾(イイシ)	[ˈju:sjaN(言わずの意). Cf. miNkuNzjI[muN(耳の聞こえない人<耳崩れ者>).
1405	3		xC	鬢(ピンタ)	[biNta:(体の部位ではなく, 叩かれる意)
1406	3		xC	目鼻(メハナ)	mI:ha:[na(目と鼻, <m>「～がつく」)
1407	3		xC	乳首(チクビ)	[CI:]gucl
1408	3		xC	地主(ジヌシ)	zInu:[sI
1409	3		xX	芥(アクタ)	gumi'a:[ku]ta(芥だけでは不使)
1410	3		xX	根本(ネモト)	nIgu[i<根杭>
1411	3		xX	秤(ハカリ)	[KiN]zjo(大きい秤. <金量>とのこと), cIkIrE[: (小さい秤)
1412	3		xX	夜這い(ヨバイ)	jasjagu[iか?
1413	3		xX	祝い(イワイ)	juwE[:
1414	3		xX	汚れ(ヨゴレ)	[juNgwI:
1415	3		xC	歯突(ハシシ)	hasI:[sI. 歯が抜けてしまった状態はdutE[: <土台? 土手? >.
1416	3		xX	合間(アイマ)	[ˈjE:, [ˈE:, <n>'aida[:
1417	3		xX	名残(ナゴリ)	? nIgu[: だったかも.
1418	3		xX	躰て(ヤガテ)	[jaga:]tI
1419	2		nC	布団(ウド)	[ˈu:]du(<ウール>かと), <n>[hutoN
1420	3		nA	着物(キバラ)	Ki[N<絹>(キバラ系は不使)
1421	3		nB	鋤(ユダレ)	jizja[i
1422	3		nC	南瓜(スンプ)	to:CI[bu:]ru
1423	3		nX	蟬(アササ)	[CI:]ja(種類によって呼び分けることなし)
1424	3		nC	椎木(シイギ)	sI:[gI
1425	3		nC	松木(マツギ)	ma:[cIのみ
1426	3		oB	不用(フヨウ)	x 不精者はkaina[hagarImuN(腕の取れた人<腕剥がれ者>).
1427	3		oX	蝶蠟(スガル)	sIga[i(蜻の意. to[:との区別不明. 蜂や蟻には言わず)

ID	拍	類(金田一の類)	類(日琉語類別語彙)	同源語ラベル	浅間方言
1428	3		oX	罷り(マカリ)	cjawa[N, wa[N. マリを椀の意で使うことなし. 御飯の助数詞には残り. [Cju:mai(一杯), [Ta:]mai(二杯), [mimai(三杯)と使う. Cf. ma:[ru(鞠).
1429	4		nA	厭魅(マジモノ)	x Cf. [mazjuN(ハブ).
1430	4		nA	三味線(三味線)	[sjami:]sjIN. 人により[sjaN]sIruとも.
1431	4		nA	文句(ジイグイ)	x
1432	4		nB	結婚(ニイビキ)	nIbiki[: (結婚関係だが, 結納かはっきりせず). [tuzIkamI:(結婚).
1433	4		nB	唐蔵(トオグラ)	to:gu[ra:(母屋から独立した別棟の台所)
1434	4		nB	老人(オイビト)	[wI:]muN
1435	4		nC	針突き(ハリツキ)	tIhaN[zI:]ki(明治初期まで, 良家の女性のみが手に○と□の印を入れた)
1436	4		nC	潤初(ウルゾメ)	'urIzI[N. この時期に生まれる鶏の雛が最良で, 'urIzIN[gwaと言う.
1437	4		nC	ガジュマル	[kaN]gi, gazIma:[ru
1438	4		nC	生付(ナマツキ)	naNzI:[ki(御飯のお焦げ. 他人の家に長居すること). x借金やその焦げつき.
1439	4		nC	木耳(ミミグリ)	miNgu[i
1440	4		nC	唐鋏(トウクワ)	to:gwE[:
1441	4		nC	八重牙(ヤエキバ)	ja:[zI]ba
1442	4		nX	糸瓜(ナベアラ)	nabI:[ra
1443	4		nX	女童(メワラベ)	mE:rE[:
1444	4		nX	綜緒(エリヲ)	jiru[:
1445	4		oA	飯米(ハンマイ)	[haN]mE(人の食べ物, 食糧の意. 米にあらず)
1446	4		oA	天道(テントウ)	[tIN]to(空, 天), その敬語が[tINtogaNa:]sI.
1447	4		oX	赤豆(アカマメ)	[ha:]mamI(赤豆だが, 具体的にどの豆かは不明)
1448	4		oA	漬物(ツケモノ)	[cIki:]muN
1449	4		oA	水瓶(ミズガメ)	mIzIga:[mI
1450	4		oA	洩垂れ(ハナタレ)	[hanasIpPo:, [hanasIpPomuN(洩垂れ小僧)
1451	4		oA	杯(サカズキ)	[sja:]zIki
1452	4		oA	算盤(ソロバン)	[sjoro:]baN
1453	4		oA	飛魚(トビウオ)	[tubi:]ju. Cf. ['ju:. なお, ja:tu:[juという魚もいる. ともに「」なし.
1454	4		oA	三日月(ミカヅキ)	[mikja:]zIki
1455	4		oA	羽交(ハネガイ)	?
1456	4		oA	銅(アカガネ)	x Cf. [ha:]ganIは小銭の意. ha:gi[mu:(不誠実, 肝)の ha:- と共通するか.
1457	4		oA	寄り月(ヨリヅキ)	[juN]zIki(旧暦の)
1458	4		oX	殻灰(カラハイ)	'icjaba[i(熱灰. 'icja:[haNは痛い, 熱い)
1459	4		oB	弟(オトウト)	'utTu[: (年下の弟と妹)
1460	4		oB	雷(カミナリ)	[nai]kami

ID	拍	類(金田一の類)	類(日琉語類別語彙)	同源語ラベル	浅間方言
1461	4		oB	泥凜(シルタレ)	x
1462	4		oB	物言い(モノイイ)	muN'i[:(物言い, 文句. ものの言い方も)
1463	4		oB	物知り(モノシリ)	munusI[rI:(物知り), huzjuN[gana:]sI(易者. huzjuNの意味は不明)
1464	4		oB	一日(ツイタチ)	[CI:taCI:
1465	4		oB	糶物(カテモノ)	kato[N
1466	4		oB	薙刀(ナギナタ)	nagina:[ta(女子の武道として)
1467	4		oB	生物(ナマモノ)	namamu[N(生で食べられるものにしか言わず)
1468	4		oB	霜月(シモツキ)	sImocI:[ki(～sIwasI[:とのセットで)
1469	4		oB	手掴み(テツカミ)	tIcIka[N(手掴み), tIN[gahu:, tINga[hu:(拳)
1470	4		oB	九日(ココノカ)	[kuNka:
1471	4		oB	宝蔵(ホウゾウ)	x 財布は[KiN]cjaku.
1472	4		oB	明暗(アコクロ)	x 夕暮れはjukKwI[:.
1473	4		oX	薪物(タキモノ)	to[N, [mE:sImuN <燃やし物>
1474	4		oC	飯糰(メシガイ)	mIsIge[:(OK. しゃもじ), 'ura'u[cI:(御飯のかき混ぜ, ほぐし)
1475	4		oC	早朝(ツトメテ)	sItumI:[tI
1476	4		oC	頤(オトガイ)	'utugE[:(全体か下側)
1477	4		oC	鳥糰(ヤマモチ)	[tui]muCI
1478	4		oC	雑炊(ゾウスイ)	do:sjI[baN
1479	4		oC	牛蒡(ゴボウ)	gobo[:. xゴンボ. [sIgi:]gobo(手を焼く者 <髭牛蒡>).
1480	4		oC	琉球(リュウキュウ)	na:[ha, <n>rju:kju[:
1481	4		oC	正月(シヨウガツ)	sjo:gwa:[cI
1482	4		oC	水囊(スイノウ)	[hurui, [hui
1483	4		oC	白銀(シロガネ)	[giN(言えばこれしかない)
1484	4		oX	錯誤(バツパイ)	bapPE[:(支離滅裂, パニック状態)
1485	4		oC	苗代(ナエシロ)	nus[sju
1486	4		oC	船頭(フナトウ)	x
1487	4		oO	沖南風(オキバエ)	'ukibE[:(方向ははっきりせず, 'ukinI[sI:の反対か)
1488	4		oC	疲止(ダリヤメ)	darIja:[mI
1489	4		oX	鋸(ノコギリ)	no:gi:[rI
1490	4		oC	暁(アカツキ)	ha:tu:[ki
1491	4		oX	股座(マタバシ)	mata[:. マタバシはmatabasIN[ko:ja:]ku(内股膏薬, 日見)の中のみ.
1492	4		oX	傍ら(カタワラ)	katara[sja:]gItI(親が子を心配して, 気にかかって)という言い方があるが, これか.
1493	4		oX	兄弟(キョウダイ)	'utuN[zja:]ma, <n>kjo:dE[:
1494	4		oX	魂(タマシイ)	tamasI[:(賢さの意で, 「～がある, ない」と用いる)
1495	5		nA	再孫(マタウマゴ)	[mata:]Maga. その一代下が[sIki:]Maga.
1496	5		nC	草笥骨(ソウケボネ)	[sIE:]bunI

ID	拍	類(金田一の類)	類(日琉語類別語彙)	同源語ラベル	浅間方言
1497	5		oX	鬢盥(ビンダライ)	biNda[rE:(tarE:[だけでは不使)
1498	6		oC	蕃石榴(バンジロウ)	baNsI[ro:(OK).xグワバ.
1499	2		3B	熱(ネツ)	nIcI[:
1500	2		4C	仲(ナカ)	<n>naka[:. Cf. na[:は「中」で「仲」にあらず.
1501	2		nA	輪(ゴウ)	hamo[:(木を丸ごと切って輪にしてする遊び)
1502	2		nC	御馳走(シヨウケ)	[Kwa:]ki [sjI:]で御馳走様の挨拶(<食い飽きた>).
1503	2		nC	墨(マダ)	ma:[da, ma:da[zI:]ru(鳥臈墨汁)
1504	2		oA	此の(コノ)	[kuN. Cf. [uN(その), [aN(あの).
1505	2		oA	無蔵(ムゾ)	muzjo:[haN(鳥唄の中でのみ. 日常語にあらず. 普通は[kana:]haN)
1506	2		oA	意地(イジ)	[i:]zI:
1507	2		oC	鳴(シギ)	[sI:]gja, [sI:]gjamI:dui(色が鳴に似た雌鶏)
1508	2		oC	一(ヒト)	[TI:]cI. 数える時は[TI(:), [TI(:), [TI(:), [TI(:), [Ta(:), [Ta(:), [Ta(:), [Ta(:), [mi(:), [mi(:), [mi(:), [mi(:),...と唱え, ヒー, フー, ミー, …は不使.
1509	2		oX	松明(タイ)	taima:[cI. [dE:]dai(竹の枯れ枝)の-daiに対応か.
1510	2		xX	椅子(イス)	[i:]sI
1511	3		4X	残り(ノコリ)	no[i, noko[i
1512	3		4X	譬え(タトエ)	tatu[i
1513	3		5X	荷物(ニモツ)	nI[:(荷物にも責任の意にも), <n>nImo:[cI
1514	3		nA	姉妹(オナリ)	[wunai
1515	3		nC	蜚蠊(ビーヤ)	jamatu[mu:]sI イタ.
1516	3		nC	蝸牛(ツダメ)	CINmjaN[dE:]ra(前部要素は<角貝>)
1517	3		nX	南瓜(ナンコ)	CIbu:[ru, to:CI[bu:]ru
1518	3		oA	短気(タンキ)	[taN]ki
1519	3		oA	青み(アオミ)	'aomi[:
1520	3		oA	五月蠅(サバエ)	[o:]bai
1521	3		oC	塩気(シオケ)	x masjuga[ra:]hai(塩辛い, 形容詞).
1522	3		oC	日傭(ヒヨウ)	x [unusIgura:]sI(その日暮らし)はjuiwa:[ku(ゆい)で助け合った.
1523	3		oC	雌馬(メウマ)	mI:[Ma, mI:[ma. 雄馬は[wu:]ma.
1524	3		oC	精米(シラゲ)	sIrgu:[mI(白米), [giN(銀)とも. kumIcIk[Ki:(玄米から白米にする), 'inIsI[rI:(粳から玄米にする), <n>sjeima[i. Cf. sIra:[gI(白髪).
1525	3		xA	雨戸(アマド)	ja:[du
1526	3		xC	水母(クラゲ)	?
1527	3		xC	稽古(ケイコ)	<n>kei[ko
1528	3		xC	大工(ダイク)	sjE:[ku, sjE:ku[do:]gu(大工道具)
1529	3		xC	煙草(タバコ)	ta:[ku, ta:ku[buN(タバコ盆), ta:ku[huki:(タバコ飲み<吹き>)
1530	3		xC	野菜(ヤサイ)	jasjE[:

ID	拍	類(金田一の類)	類(日琉語類別語彙)	同源語ラベル	浅間方言
1531	3		xC	合図(アイズ)	'ai[zI
1532	3		xC	立場(タチバ)	tacIba[:
1533	3		xC	白地(シロジ)	sIru:[zI
1534	3		xC	白身(シロミ)	sIru:[mi
1535	3		xC	手分け(テワケ)	tIwE[:
1536	3		xC	御蔭(オカゲ)	'uka:[gI
1537	3		xC	夜業(ヨナベ)	junE[:
1538	3		xX	小皿(コザラ)	kuzjara[:,[hu:zjara:(大皿),[na:]tIzjara(中皿, 中手皿)
1539	3		xX	見込み(ミコミ)	miku:[mi
1540	3		nA	兄弟(エケリ)	[ji:]rI
1541	3		nC	仕事(シカマ)	[sIgju:]tu
1542	4		nB	鼠(ウヤンチュ)	nIzI:[miのみ.
1543	4		nB	武鯛(イラブチ)	['ira:]bucI
1544	4		nB	若者(ワカモノ)	wa:mu[N
1545	4		nB	年寄り(トシヨリ)	['wI:]muN <老い者>
1546	4		nC	御箸(オミハシ)	[Mja:]sI
1547	4		nC	夕焼け時(ユサラビ)	jusja[i(今夜), ju:ma[zI:]ki(夕暮れ時), juFI:(夕食), junajuFI:(夜食)
1548	4		nC	巨魚(ダイバン)	daiba[N(大きなもの. 魚にあらず), [hu:]ju:(大きな魚)
1549	4		nC	腹氏(ハラウジ)	haro:[zI(親戚)
1550	4		nC	嬰(カマンタ)	x x 鮫鱈. 代表的魚は, ['uru:]mI(ウルメ, グルケン), [ha:]urumI(赤ウルメ, 美味), 'ao'u[ru:]mI(青ウルメ).
1551	4		nC	腹帯(ハラオビ)	<n?>hara'u:[bi
1552	4		nX	噓噓(サクラベ)	gi:[cI
1553	4		nX	朝飯(アサイイ)	nE:sja:[ru.'asjI[:は昼飯. [CIN]gurE(いつでも適当なときに取る食事 <摘み食らい>).
1554	4		nX	肛門(チベノメ)	mainu[mI:(尻の穴)
1555	4		nX	耳甕(ミミガメ)	miNga:[mI. 他に, mIzIga:[mI(水瓶 Cf. mIzIga:[mi(水神), misjuga:[mI(味噌瓶)など. また, sjakIgwI[N(酒瓶).
1556	4		nX	フコ豆(フコマメ)	sINzjo[:(心臓), hu:[ka(肺), mamI[:(腎臓), [goro:(食道, 喉), [ju:]nubI(気管), do:sja:[ku(内臓, その作り <造作>)
1557	4		oA	十人(トオタリ)	zju:nji[N
1558	4		oA	何人(イクタリ)	'ikuta[i
1559	4		oA	風吹き(カゼフキ)	[kazjIhuki:, [tE:]hu(OK. 台風の特に風を指す). [kazjo:]hai(風が強い. 形容詞).
1560	4		oB	五人(イツタリ)	[gonjiN
1561	4		oB	七人(ナナタリ)	sIcInji[N
1562	4		oB	付け竹(ツケダケ)	cIkI:[gi(OK)

ID	拍	類(金田一の類)	類(日琉語類別語彙)	同源語ラベル	浅間方言
1563	4		oB	生り物(ナリモノ)	naimu[N]
1564	4		oC	大根(ダイコン)	dE:ku:[nI <大根根>
1565	4		oC	商人(アキンド)	x(概念なし). misjIja[: (店屋), bakuro[: (博勞) ぐらいか. <n>[sjo:bainjiN.
1566	4		oX	一昨日(オトトイ)	'utTI[:
1567	4		oX	九つ(ココノツ)	[ku:nucI:
1568	4		oX	唾飲(ツノミ)	CIIdunu[N, CIIdunuN[garo:]hai(病気で唾が飲み込みにくい, 形容詞), [mIzInuNcja:]hai(喉が渴いている, 水が飲みたい, 形容詞), [mIzInumi:(水飲み)
1569	5		oX	箕箒筒(ムイゾウケ)	[to:]mi(唐箕), [jui(竹製で粗い), [hui(細かい)
1570	6		nC	尿包み(シバリツツミ)	sIbai[buk]Ku(主に豚の. ポールにして遊んだ), [Kwa:]bukKu(豚の子宮 <子袋>
1571	6		oB	九人(ココノタリ)	[kju:]njiN